

第4章 学校教育

第1節 学校教育

第2節 うるま市教育支援センター

第3節 学校給食

第1節 学校教育

1 令和5年度 うるま市のめざす学校教育

令和5年度

【学校教育の基本目標】

郷土に誇りを持ち、未来を拓く人づくり

【めざす子供像】「生きる力」を身に付け 高い志を持った「うるまっ子」



確かな学力「見通す力、振り返る力」

自らの考えをもって学び合い、教え合いながら進んで学習する子を育てよう！

豊かな心「かかわる力」

いのちや人権を尊重する子、思いやりのある子を育てよう！

健やかな体「やりぬく力」

困難なことがあっても粘り強く取り組み、挑戦する子を育てよう！

学校教育の改善・充実の好循環を生み出す「カリキュラム・マネジメント」の推進

■主体的・対話的で深い学びの実現

- 「授業における基本事項」の徹底で授業の土台づくり
- 問いをもたせる単元・授業デザインと日常的な質的改善

■道徳教育の充実

- 組織的な取組・充実による年間指導計画作成と授業づくり
- 豊かな体験活動と凡事徹底の推進

■健康の基盤づくり

- 学校体育の充実と小中連携した一校一運動の取組
- 適正な運動部活動（休日地域移行の取組）
- 思春期教室・性教育の実施と健康教育の充実

■保幼小中連携教育の充実

- 学校段階間の円滑な接続・連携した教育課程の編成
- 教育活動の交流や乗り入れ授業・合同研修会の実施
- 学びや生活の基本を保障する架け橋プログラムの工夫

■児童生徒理解に基づく生徒指導

- 常態的・先行的生徒指導の創意工夫（未然防止の徹底）SEL や SST 等、社会性育成のためのプログラム実施
- 生徒指導と教育相談が一体となったチーム支援

■特別活動の充実

- 学級活動での話し合い活動の工夫充実
- 学級活動と連動した、子供主体の児童会・生徒会活動

■特別支援教育と切れ目のない支援の充実

- 巡回支援員派遣、関係機関連携（教育・福祉・家庭）
- 小中をつなぐ個別の教育支援計画・指導計画の活用

■個別支援の充実と学習保障・学力保障

- 通所支援と市適応指導教室等での居場所づくり
- 校内自立支援教室の設置（加配教員・相談員活用）
- オンラインによる学習支援

学校教育を支える

◆「地域と共にある学校（地域学校協働活動と一体的に推進する市民協働学校）」

～学校と家庭・地域が目標とビジョンを共有し、子供の成長を支える～

- 地域を生かす、地域で学ぶ ○地域に還す、地域に貢献する ○市民協働学校推進で学校参画

◆「GIGA スクール構想による新しい学びのスタイルの実現」

～ICT を指導改善や学習改善に活用し、多様な子供たちを誰一人取り残さない学び続ける子供～

- 個別最適な学びと協働的な学び ○テストや自学自習への活用 ○距離を超えて「つながる」

◆「教職員が協働して学びの質を高める授業改善・学校改善」

～子供の実態を把握し課題を明確にした学校教育の推進～

- アセスメントを活用した学級づくり ○全職員で取り組む授業づくり ○経験の振り返りと対話で高め合う教職員集団

重点項目

人を大切にする「聴くこと」

人間関係の構築のために互いの話を最後まで「聴く」、相手の思いを「聴く」という対話の基本を身に付ける

勇気づけのボイスシャワー

自己有用感を味わわせ、自己肯定感を高めるために子供たちの良さや頑張り価値づける

評価の改善・充実 ～自立した学習者の育成のために～

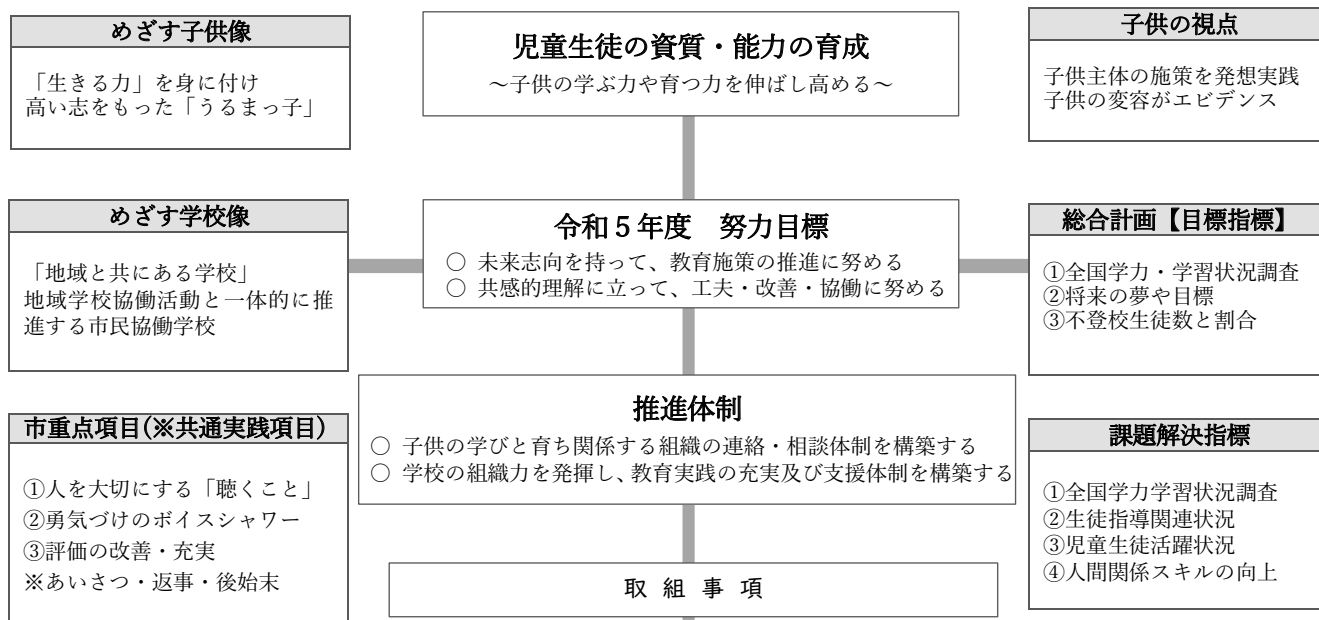
- ・目的を持った机間指導で学習状況を見取る
- ・形成的評価を実施し授業改善に生かす（テスト改善）
- ・つまづきに対応するための実態に合った ICT 活用による教材提供と組織的・計画的な補習指導

共通実践項目「あいさつ・返事・後始末」

～幼児期から、学校・家庭・地域が一体となって取り組む～

2 令和5年度 うるま市指導行政の基本方針

学校の使命は子供一人一人の生命を守り、よさや可能性を見つけ、生かし、伸ばすとともに、確かな学力等の「生きる力」を育むことである。これまでの指導行政を踏まえ、学校課題や学習指導要領の改訂を受け、各学校が子供たちに育む「資質・能力」の育成を目指し、学校教育の目標の実現が図れるよう、国、県の動向や主要施策及び各学校の実態を踏まえ、うるま市指導行政の基本方針を以下のように作成して推進する。



1 子供たちの学力保障と成長保障・しっかり教える・じっくり考え、させてみる・たっぷり価値づける

実際の社会で生きて働く 「知識・技能」の習得	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力等」の育成	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性等」の涵養
---------------------------	-----------------------------------	------------------------------------------

- ①育成すべき「資質・能力」の明確化と学校教育目標との関連
②育成すべき資質・能力を踏まえた教育課程の編成・実施・評価・改善
③主体的・対話的で深い学びの実現を図る授業改善（指導方法等の確立）
④自主的、自発的な学習の促進（自立心・自律性の育成）
⑤児童生徒の発達を踏まえた支援（子供一人一人の発達の支援）
⑥豊かな心の育成
⑦健やかな体の育成

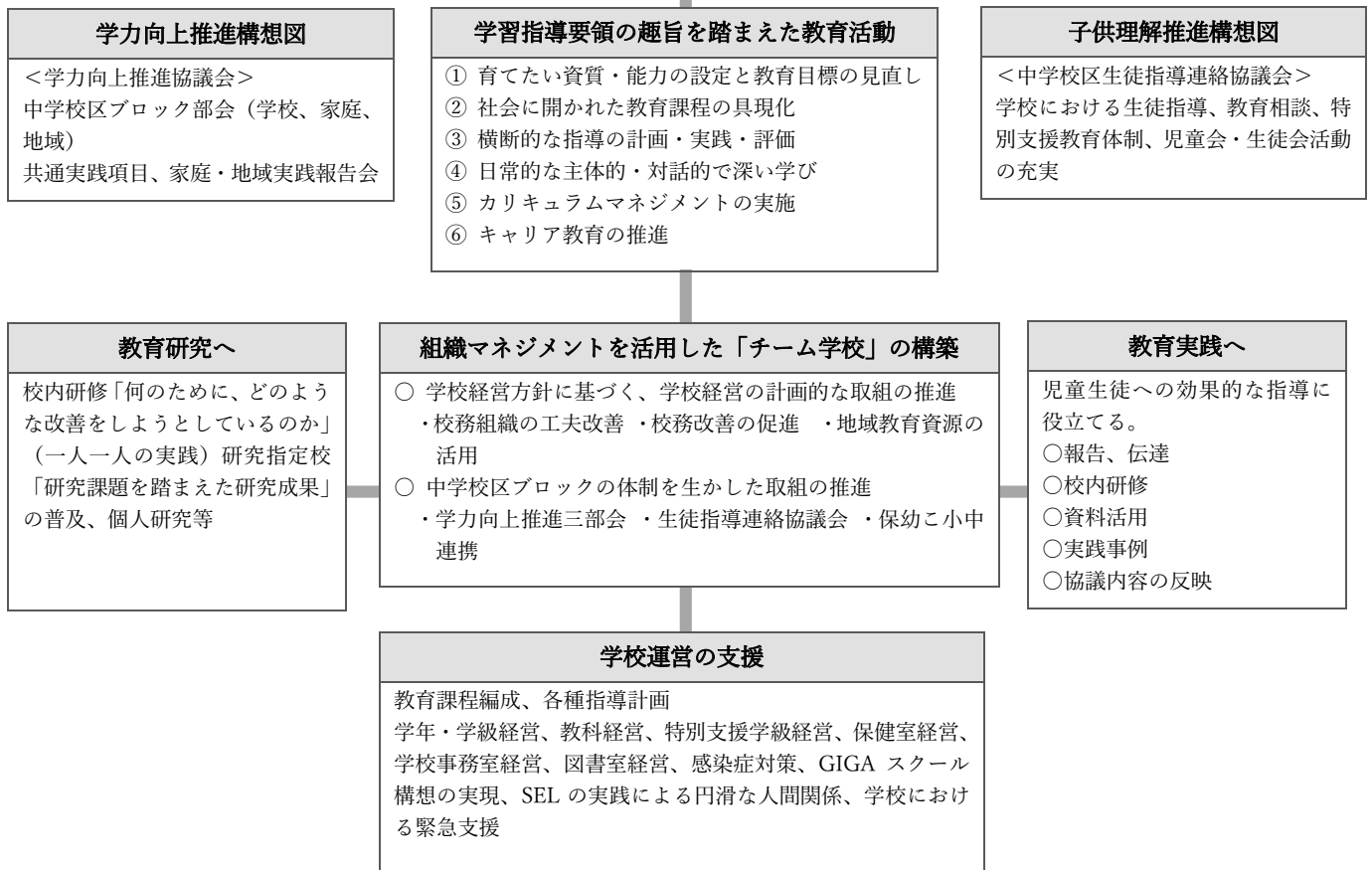
学力向上推進・児童生徒理解・GIGA スクール構想・学年経営・学級経営

- ①日常化する【質的授業改善】 ②そろえる【組織的共通実践】 ③支える【発達の支援】
④見通す【学校組織マネジメント】 ⑤つなぐ【学校連携・地域連携】

2 学び合う教職員の資質・能力向上	3 「チーム学校」づくりの推進
① 授業研究と日常の授業を結ぶ校内研修の充実(ICT の活用) ② 校内 OJT の充実による人材育成の推進 ③ 授業力向上に向けた公開授業の実施 ④ 教科部会や学年会の充実による授業改善の推進	① 授業力向上（学力向上推進） ② 特別支援教育（発達支援） ③ 教育相談（不登校等） ④ 地域学校協働活動(コミュニティ・スクール) ⑤ 言語環境の充実・GIGA スクール構想の実現
4 カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進	
① 教育理念の共有 ② 地域社会との連携・協働 ③ 「カリキュラム・マネジメント」の推進・充実 ④ 自律的学校経営の推進	

指導行政推進の5つの視点

事業	理解	報告	研修	支援
意図的・計画的に取り組むことで実践を確かなものにする	参加を通して情報の共有と共に考えることによって理解を深める	報告をまとめることで、分析・考察を通して自校の実践を振り返る	研修の機会を活かして指導技術を高め、明日の授業改善に結びつける	様々な支援策を通して一人一人の子供を大切に
①学校支援訪問 ②学習内容の定着を図る取組 ③うるま市教育の日 ④指導主事要請訪問 ⑤中学生フォーラム ⑥児童会リーダー研修会 ⑦英語スキットコンテスト ⑧海外短期留学派遣事業 ⑨イングリッシュキャンプ ⑩研究指定校 ⑪定例校長会 ⑫定例教頭会 ⑬幼稚園教頭会 ⑭市民協働学校推進協議会 ⑮市教育支援委員会	①学力向上推進担当者会 ②生徒指導主任研修会 ③児童会・生徒会担当者研修会 ④キャリア教育担当者研修会 ⑤服務規律研修会(校内研) ⑥特別支援研修会(校内研) ⑦特別支援教育コーディネーター連絡協議会 ⑧中学校区生徒指導連絡協議会 ⑨情報教育担当者会 ⑩教育相談担当者会 ⑪保幼小連絡会 ⑫ALT担当者会 ⑬特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会 ⑭教育支援担当者会	①全国学力学習状況調査 ②全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ③県到達度調査 ④県学力定着度調査 ⑤毎月の問題行動調査 ⑥毎月の児童生徒支援計画 ⑦学校評価の実施 ⑧教育支援センター成果報告会 ⑨学力向上推進の取組評価 ⑩児童生徒の活躍状況調査 ⑪教育実践グランプリ	①ブロック型研修会 ②各種研修 ・教職員研修 ・県内・県外視察研修 ③県立総合教育センター長期研修 ④教育支援センター長期研修 ⑤へき地教育研究大会 ⑥市民協働学校先進校視察 ⑦市民協働学校フォーラム ⑧国、県指定研究校 ⑨市指定研究校 ⑩統合型校務支援システム活用研修 ⑪GIGA スクール研修 ⑫特別支援学級担任等合同研修会 ⑬教科授業研修会	①ALT 配置、 ②学力向上支援員配置、 ③特別支援教育支援員配置、 ④医療的ケア看護職員配置、 ⑤ICT 支援員配置、 ⑥SSW r 配置、 ⑦スクールカウンセラー配置、 ⑧家庭支援員配置、 ⑨臨床心理士配置、 ⑩適応指導教室設置 ⑪教育相談室設置、 ⑫教育支援センター、 ⑬市教育支援委員会、 ⑭スクールバス運行 ⑮スクリレ活用、 ⑯放課後子ども教室、 ⑰地域学校協働本部、 ⑱家庭教育学級、 ⑲作業療法士による巡回相談、 ⑳自立支援員配置、 ㉑日本語教育支援員



3 令和5年度 うるま市管理行政の基本方針



4 確かな学力の向上

目指すべき方向

学習指導要領改訂の趣旨を捉え、カリキュラムマネジメント及び「主体的・対話的で深い学び」の視点からの学習過程の改善を図り、「確かな学力」の向上に努めます。

目標

- ① 子供たちが夢を持ち、その実現に向けて主体的に取り組むことができるようにする。
- ② 学力向上推進5カ年プラン・プロジェクトⅡを推進し、授業における基本事項・うるま市重点項目「人を大切にする『聴くこと』」「勇気づけのボイスシャワー」「評価・改善」を柱とした「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善に取り組む。
- ③ カリキュラムマネジメントを生かした学校改善の取組を推進していく。
- ④ 学校・家庭・地域の連携協力を推進し、子供たちの健やかな成長を見守っていく。

現状と課題

- 全国学力・学習状況調査・県学力定着調査・学力到達度調査において、小学校平均正答率は、国語・算数ともに県平均に近い値となっている。中学校の平均正答率は、県平均と比べ差が縮まりつつあるが、学校間差や学年間差が課題である。
- 「授業における基本事項」に基づく授業改善や学習内容の定着に課題が見られる。
- 自己肯定感が低く、特に人とかかわる力が十分とは言えない。

めざす子供像、教師像

子供像	○主体的に学習に取り組むことができる児童生徒 ○他者と関わり合いを大切に、ペアやグループで協力して学び合うことができる児童生徒
教師像	○主体的に授業改善に取り組むことができる教師 ○子供や同僚と関わり、同僚性を高めながら互いに学び合うことができる教師

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	○市教委学校訪問、教職員研修、SEL研修、教育講演会 ○教科授業研究会、校内研・市指定研究の充実、学力向上支援員の配置、単元テスト導入 ○市学力向上推進協議会・三部会の取組（うるま6か条）
	日常化する 【質的授業改善】	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ○生徒指導の4つのポイント※1を生かした授業改善・学級経営の充実 ○ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的推進 ○授業における基本事項の改善・充実（学習過程を意識した授業展開の工夫）
	そろえる 【組織的共通実践】	学びの質を高める心理的安全性を基盤とした学校づくり・学級づくり ○支持的風土づくりの4つのポイント※2に基づく学校経営・学級経営 ○調査に基づく児童生徒の実態分析・共有 ○SELの共通実践（公開授業）、小中共通実践の連携・協働
	支える 【発達の支援】	児童生徒理解に基づく学校・学級経営の充実 ○社会性と情動の学習SEL※3、UD及びUDLの視点に立った関係づくり※4の推進 ○道徳・特別活動の充実 ○アセスメント調査の実施と結果分析に基づく効果的な活用・支援
	見通す 【学校組織マネジメント】	カリキュラムマネジメントの視点に基づく学校組織体制の構築 ○年間サイクル計画に基づく学力向上推進と生徒指導の一体的展開 ○授業と家庭学習を結ぶ往還的な学習サイクルの確立・学びに生かすテスト改善
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	市学力向上推進協議会と連携した取組の充実 ○小中連携の充実 ○家庭や地域と連携した基本的な生活習慣の確立 ○学力向上支援員の配置による学習支援・補習指導の体制づくり

※1：①安全・安心な風土の醸成、②自己存在感の感受、③共感的な人間関係の育成、④自己決定の場の提供

※2：「安心」「所属」「承認」「自立」を通して学校改善を図る。

※3：社会性と情動の学習SEL（自己の捉え方と他者との関わり方を基礎とした社会性に関するスキル、態度、価値観を育む学習プログラム）を通して、学校・教師・子供の社会性や学級の間関係形成に役立てる。

※4：UDとは、特別な支援が必要な子を含めて、通常学級におけるすべての子が楽しく学び合い『わかる・できる』ことを目指す焦点化・視覚化・共有化を意識したユニバーサル授業デザイン。UDLとは、「どう教えるかではなく、どのように学ぶか」という「学習者主体」の学びのユニバーサル化のこと。

5 道徳教育の充実

目指すべき方向

児童生徒の道徳性の育成を通して、心身の調和のとれた発達と豊かな心の育成、個性の伸長を図るため、道徳教育の充実に努めます。

目標

- ① 道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。
- ② 道徳的諸価値の理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
- ③ 各教科、外国語活動、総合的な活動の時間、特別活動等の特質に応じて、児童生徒の発達段階や特性等を考慮し、適切な指導を行う。
- ④ 学校・家庭・地域との共通理解を深め、相互の連携を図る。

現状と課題

- 各学校における道徳教育推進教師の配置や道徳年間指導計画・別様の見直しと活用
- 「考え、議論する道徳」授業の改善を目指した研究授業の実施
- 教科書を活用した魅力ある活動の実施
- 題材に関連した体験活動の実施
- 生命尊重や規範的な行動を促す道徳教育の実施

めざす子供像

いのちや人権を尊重する思いやりのある児童生徒

- 発達段階に応じて、答えがひとつではない道徳的な課題に向き合う児童生徒
- 自己を振り返り、これからの課題や目標を見いだすことができる児童生徒
- 他者と関わり合いを大切に、ペアやグループで協力して学び合うことができる児童生徒
- いじめに対して、その間違いに気づき、友達・教師・家族に相談しながらいじめの防止等に主体的に関わる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	○社会性と情動の学習 SEL に基づく対話的な風土づくり ○市指定研究校「道徳教育の充実」の取組
	日常化する 【質的授業改善】	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた道徳授業の改善 ○市共通実践項目・市重点項目の徹底（人を大切にする「聴くこと」、勇気づけのボイスシャワー） ○多様な指導を取り入れた道徳の授業改善（問題解決的・対話的・体験的学習等） ○道徳科を核とした組織的な授業改善「考え、議論する道徳」 ○道徳科の授業で学んだことを意識した凡事徹底の推進
	そろえる 【組織的共通実践】	児童生徒の実態把握と共有化 ○学年会・教科会の充実と評価の視点・観点の共有化 ○豊かな体験の充実と人間関係づくり、いじめの防止を図る。
	支える 【発達の支援】	支持的風土をつくる学校経営・学級経営の充実 ○社会性と情動の学習 SEL、UD及びUDLの視点に立った授業改善 ○道徳科を中心にした学級経営の充実 ○アセスメント調査の実施と結果分析に基づく効果的な活用
	見通す 【学校組織マネジメント】	カリキュラムマネジメントの視点に基づく学校組織体制の構築 ○各教科との関連に基づく道徳教育の指導体制の充実 ○組織的な取組・充実による道徳教育全体計画、年間指導計画（別業）の作成と授業づくり ○各学校の実状に応じた重点目標の明確化と、発達段階に応じた指導内容の重点
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	家庭・地域との緊密な相互連携 ○家庭・地域社会と連携した道徳教育（地域題材・地域人材の活用） ○家庭や地域と連携した道徳教育の充実とキャリア教育の視点を踏まえた校種間連携

6 健やかな心と体を育む教育の充実

目指すべき方向

健康で心豊かな人を育むため、学校体育やスポーツに親しみ、健康や体力の保持増進の基礎づくりを進めます。また、運動部活動の活性化や適正化を促進し、発達段階に応じた基礎的な体力の向上に努めます。学校給食を通して児童生徒への食に関する指導を充実するとともに、食の安全・安心・信頼性の確保に努めます。

目標

- ① 心と体を一体としてとらえた健康の保持増進と体力の向上を図り、保健安全及び食に関する指導を学校の教育活動全体を通して行う。
- ② 生涯スポーツの基礎となる体力の向上を目ざした取組を充実させる。

現状と課題

- 各学校における健康教育に対しての創意工夫した実践
- 新体力テスト・泳力調査結果の考察及び改善に向けた取組の実施
- 肥満傾向、体力・運動能力の低下傾向
- 部活動加入率（57％）＊学校運動部（45％）＊学校文化部（7％）＊学校外活動（4％）

めざす子供像

- 心身の健康について考えて行動できる児童生徒
- 生涯にわたって運動に慣れ親しむことのできる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校体育専科教員配置の活用・推進（伊波小） ※休日部活動の段階的な地域移行に向けた取組 ○ スポーツ力向上促進事業（9学校・28部活） ○ 地域部活動推進事業（2部活・スポーツ庁委託） ○ 地域×スポーツクラブ産業（経済産業省委託） ○ 部活動指導員配置事業（4部活4人）
	日常化する 【質的授業改善】	1 体育に関する指導（体力向上） ＊一校一運動・小中連携の取組 生涯にわたり運動やスポーツを豊かに実践し、現在及び将来の体力の向上を図る実践力の育成を目指し、自ら進んで運動に親しみ、心身を鍛える指導
	そろえる 【組織的共通実践】	2 安全に関する指導（学校安全） 生活安全、交通安全及び防災に関する指導や情報技術の進展に伴う事件・事故の防止 また、非常時において、児童・生徒自ら適切に判断し、行動できるよう指導
	支える 【発達の支援】	3 食育に関する指導 食育に関することを中心に健康についての知識を身に付け、必要な情報を自ら収集し、適切な意思決定や行動選択を行い、積極的に健康な生活を実践することができるようにする指導
	見通す 【学校組織マネジメント】	4 心身の健康の保持増進に関する指導（健康教育） ＊薬物乱用防止集会・思春期教室・性教育等 健康情報や性・薬物等に関する情報を正しく選択して適切に行動することができ、心身の成長発達に関して適切に理解し、行動することができるような指導
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	5 部活動（スポーツ少年団含む）等 ＊市スポーツ力向上促進事業 ○ 毎年度「学校の運動部（文化部）活動に係る活動方針」を策定し、生徒が参加しやすい実施形態等を工夫するとともに、毎年度末に見直しを図る。 ○ 学童期における社会体育活動（スポーツ少年団）の各競技指導者との連携を密に行い、学校経営方針に沿った適切な活動の推進 ○ 休養日や活動時間の設定による、短時間で合理的・効率的・効果的な指導

7 生徒指導の充実

目指すべき方向

基本的な生活習慣や態度を育て、自ら主体的に判断、行動し積極的に自己を生かしていくことができる心豊かで明るく伸びやかな児童生徒の育成に努めます。

目標

- ① 児童生徒が主体的に判断、行動し積極的に自己を生かしていくことができるよう、自己指導能力の育成に努める。
- ② 児童生徒理解に基づいた生徒指導を適切な生徒指導・教育相談体制のもとで行い、教師と児童生徒の信頼関係および児童生徒相互の好ましい人間関係を育てる。
- ③ 生徒指導4つのポイントを生かした授業の充実、自己有用感を育てる学級経営、学年経営を充実させ「学習における居場所」「活躍の場」「絆」づくりを推進する。
- ④ 家庭・地域との信頼関係を築き、共通した課題意識を基盤とした指導・支援の充実に努める。
- ⑤ 児童生徒の実態把握に努め、いじめや不登校、その他問題行動等の未然防止を図る。

現状と課題

- 不登校児童生徒の増加および要因の多様化
- 児童生徒間暴力の増加
- SNS を介した諸問題対応に苦慮している。
- 他部署との円滑な情報連携および行動連携が図られてきている。

めざす子供像

- 自分自身と仲間を大切にできる児童生徒
- 自分で考え、判断、行動し、問題解決ができる児童生徒
- 自分のよさや興味関心を生かし、自発的に学ぶことができる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	○不登校・いじめ問題対策連絡協議会 ○いじめ問題対策審議会 ○小中学生指導主任研修会（警察署との連携）○児童生徒指導関連研修会 ○不登校問題対策支援訪問 ○不登校問題ヒヤリング ○県/市 SSWr・家庭支援員合同研修会（SV研修会含む）
	日常化する【質的授業改善】	○生徒指導の4つのポイントを生かした授業の充実（「規範意識」「自己存在感」「共感的な人間関係」「自己決定の場」） ○授業における基本事項・共通実践項目の徹底 ○全ての児童生徒に活躍する場を与える取り組みの推進
	そろえる【組織的共通実践】	○ガイダンスとカウンセリング機能の充実 ○「一人一人の居場所」「活躍の場」づくりを意識した経営の充実 ○アンケートや教育相談等での実態把握、早期発見・早期対応（いじめ防止）
	支える【発達の支援】	○支持的風土・互いに認め合い、支え合う風土の醸成を図る学校・学級経営 ○学びに向かう集団づくり（SELの実践） ○アセスメント調査の実施と活用
	見通す【学校組織マネジメント】	○学校課題解決に向けた組織マネジメントを高める ○生徒指導 PDCA サイクル×3を活用した指導体制の推進
	つなぐ【学校連携・地域連携】	○学校・家庭・地域の連携の充実 ○中学校区生徒指導連絡協議会の機能化（情報連携・行動連携等） ○関係機関（福祉面）とのサポートチーム体制の構築と推進

8 キャリア教育の充実

目指すべき方向

学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感させ、学ぶ意欲を向上させるなどキャリア教育の推進に努めます。

目標

- ① 学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感させ、学ぶ意欲を向上させる。
- ② 将来の社会的自立・職業的自立の基盤となる資質・能力・態度を育てる。
- ③ 望ましい勤労観・職業観を育てる。

現状と課題

- 学校において、キャリア教育の全体計画・キャリア教育学習プログラムが作成され、推進されている。
- うるま市キャリア教育推進事業「ミライカナイ・プログラム」によって、学校と企業・地域をつなぎ、ワーカーズトーク・拠点型職業体験・各種ワークショップ等の取組が充実している。

めざす子供像

- 主体的に自己実現を図ろうとする児童生徒
- 学ぶ意欲を持ち、将来社会的自立に必要な資質・能力を身に付ける児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4つの育成能力を踏まえた年間学習計画作成の指導助言 ○ 商工労政課と連携し、ワーカーズトーク、社会人講話、マナー講座等のキャリア教育推進事業の展開を図る。 ○ キャリア教育担当者研修会を実施し、学級活動内容(3)「一人一人のキャリア形成と自己実現」等の指導の充実を図る
	日常化する 【質的授業改善】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別活動を要としたキャリア教育の充実 ○ 振り返りを意識した「キャリアパスポート」を活用し、12年間の学びの履歴をつなぐ ○ 進路指導をキャリア教育の中核と捉え、主体的に進路を選択できる力の育成
	そろえる 【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別活動を要としたキャリア教育の充実 ○ 振り返りを意識した「キャリアパスポート」を活用し、12年間の学びの履歴をつなぐ ○ 進路指導をキャリア教育の中核と捉え、主体的に進路を選択できる力の育成
	支える 【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職場体験活動(小：ワーカーズトーク、職場見学、中：職場体験)の充実を図る。 ○ 相談活動・ガイダンス機能を充実させた進路指導と進路情報の家庭への積極的な情報提供
	見通す 【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「基礎的・汎用的能力」4つの育成能力を踏まえた年間学習計画作成 <ul style="list-style-type: none"> ① 人間関係形成・社会形成能力 ② 自己理解・自己管理能力 ③ 課題対応能力 ④ キャリアプランニング能力 ○ 「学ぶ意義」や「学び・育ちの実感」を積み重ねていく学校教育活動の工夫・改善 ○ カリキュラム・マネジメントの視点に基づいた共通実践
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 卒業生や地域人材等を活用して、学校生活と将来の職業のつながりについての進路学習会等を実施 ○ 地域学校協働活動との関連

9 特別活動の充実

目指すべき方向

自ら学び考え、自らを律しつつ他者と協働できる豊かな人間性・社会性の育成を図る特別活動の充実に努めます。

目標

- ① 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動で必要となることを理解し、行動の仕方を身に付ける。
- ② 集団や自己の生活、人間関係の課題を解決するために、合意形成を図ったり、意思決定ができるようにする。
- ③ 身に付けたことを生かし、自己（人間として）の生き方についての考え（自覚）を深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

現状と課題

- 集団活動や学校行事の工夫、児童会・生徒会活動の活性化を図っている。
- 小学校では、集会活動や係活動を通して友達と一緒に活動する楽しさを味わわせている。
- 中学校では、キャリア教育と関連させながら自治的活動が行われ、生徒の社会性、自立性の向上を図っている。
- 学級活動の学習過程を踏まえた実践

めざす子供像

- 互いに協力し合って望ましい人間関係を築ける児童生徒
- 自分のよさや可能性を学校生活の中で、積極的に生かすことができる児童生徒
- 体験活動等を通して、自分の将来について考え、生かすことができる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ○全体計画及び年間指導計画を基にした特別活動の充実に向けた支援 ○「うるま市小中学校フォーラム」の開催 ○児童会・生徒会担当者研修会 ○学習過程を踏まえた授業展開を図る研修会の実施
	日常化する 【質的授業改善】	<ul style="list-style-type: none"> ○学習過程を踏まえた話し合い活動の授業スタイル確立（合意形成・意思決定） ○学級活動サイクル（PDCA）に取組み、主体的な態度を育む。 ○生徒指導の4つのポイントを生かした授業改善 ○係活動や児童会・生徒会活動等を通した望ましい人間関係の構築
	そろえる 【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> ○特別活動の教育的意義理解と、学校全体での組織的な推進 ○育てたい資質・能力を明確にした、具体的・実践的な全体計画の作成 ○道徳教育・生徒指導の重点化などを踏まえた指導内容の重点化を図る ○学級活動と児童会・生徒会活動との連動 ○「キャリア・パスポート」の効果的な活用
	支える 【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒理解（行動観察・アセス等の活用）による承認関係及び指導・支援体制の構築 ○教師の意図的、計画的な指導と子供の主体的な活動による支持的風土をつくる学校・学級経営の充実（ガイダンスとカウンセリング） ○児童生徒と共に話し合い、決定した学級目標の設定（教室掲示用）
	見通す 【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> ○学校課題解決に向けた組織マネジメント機能の向上 ○学級・学年経営や学級活動に関する校内研修やOJTの実施 ○年間を見通した年度初めの学年・学級開きの強化
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<ul style="list-style-type: none"> ○自然や伝統・文化とのふれあいや地域の人々との幅広い交流 ○地域人材・物的資源の効果的な活用 ○小中、小小連携した取組（学校間の交流等）

10 特別支援教育の充実

目指すべき方向

障がいのある児童生徒が自立し、社会参加するための基盤を培う教育の充実に努めます。

目標

- ① 障がいのある児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は、克服するための適切な指導や必要な支援を行う。
- ② 特別支援教育に関する校内教育支援委員会等の設置や特別支援教育コーディネーターを中心とした支援体制の構築と、全職員が一体となった組織的な取組を推進する。

現状と課題

- 特別支援学級 142 学級、言語通級指導教室 2 学級、発達障害通級指導教室 1 学級。
- 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内教育支援委員会を機能的に活用し、校内体制の充実に努めている。

めざす子供像

- 自己の自立や社会参加に向けて持てる力を発揮できる児童生徒
- 正しい障がい理解、自己理解、他者理解を深める児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ○うるま市教育支援委員会 ○教育支援担当者会 ○特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員の配置及び研修会の実施 ○うるま市特別支援教育研究会、中頭難聴・言語障害研究会との連携 ○関係機関との連携した取り組みの実施（うるま市教福連携プロジェクト） ○うるま市特別支援学級担任等合同研修会 ○作業療法士による巡回相談
	日常化する 【質的授業改善】	<p>個々の特性に応じた指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活や学習上の困難さに関する実態把握に基づいた、担任による継続した個別指導の実践 ○生徒指導 4 つのポイントを活かした授業の実践 ○UD及びUDLの視点に立った授業づくりに取り組む。 ○児童生徒の障がいの状態に応じた「自立活動」の充実
	そろえる 【組織的共通実践】	<p>児童生徒の実態把握に基づく組織的・計画的な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○個別的教育支援計画、個別の指導計画の作成、活用、見直し、小中学校間の確実な引継ぎの実施 ○教育相談や生徒指導と連携したチームとしての対応の充実（共通理解・共通実践） ○校内研修やOJTを通じた特別な支援を必要とする児童生徒への指導方法や指導上の留意点等についての理解深化、専門性の向上に努める。
	支える 【発達の支援】	<p>児童生徒理解に基づく学校・学級経営 ～全ての子が過ごしやすい学校・学級～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別支援学級の弾力的な運用、恒常的な体験入学の実施 ○確かな児童生徒理解（行動観察、心理検査・アセス等の活用） ○支持的な風土をつくる学校、学級経営（SEL、特別活動の充実） ○合理的配慮（教育的ニーズに応じた指導）の適切な提供 ○特別支援教育支援員や医療的ケア看護職員の効果的な活用
	見通す 【学校組織マネジメント】	<p>カリキュラムマネジメントの視点に基づく校内支援体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校長のリーダーシップのもと、学校経営計画に基本方針を示し、全教職員が協力し、組織的、計画的な支援を推進する。（個別の指導計画の活用） ○個に応じた教育課程の編成 ○校内教育支援委員会の機能化に努め、丁寧な就学支援や教育相談を継続的に実施する。 ○特別支援教育コーディネーター → 全職員協働体制 → 校内研修
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<p>切れ目のない支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交流及び共同学習の充実 ○保幼こ・小・中やうるま市教育支援委員会、教育相談員、臨床心理士、作業療法士、うるまこどもステーション等と連携した取組の推進 ○トライアングルプロジェクト（教育・福祉・家庭の一層の連携）の推進 ○特別支援学校のセンター的役割としての活用

1 1 安全教育・防災教育の充実

目指すべき方向

自他の生命尊重を基盤として、自ら安全に行動し、安全な社会づくりに貢献できる資質や能力を育成するとともに、児童生徒の安全確保に努めます。

目標

- ① 児童生徒が、安全で安心して学校生活を過ごせるような環境づくりに努める。
- ② 学校安全計画、危機管理マニュアル等を活用した安全指導の充実に努める。
- ③ 児童生徒が、登下校を含め地域で安心して生活できるように、家庭や地域社会、関係機関・団体と連携した取組を推進する。

現状と課題

- 登下校時、道路を横断する際に起きた自動車との接触事故（6件）
- ふざけ合い等の中で起きたケガ（4件）
- 学校等からの不審者情報（7件）
- 通学路における必要点検箇所中学校区（40件）*令和4年度

めざす子供像

- 決まりを守り、安全に行動できる児童生徒
- 自分や他人の生命を尊重し、大切にできる児童生徒
- 危険を予測して、正しい判断、行動ができる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	○交通安全教室 ○学校安全担当者会 ○通学路安全推進会議 ○通学路合同安全点検（学校教育課/学校/市民協働課/維持管理課/警察署/中部土木事務所/各自治会）
	日常化する 【質的授業改善】	○学校安全計画の作成と活用（定期的、日常的な点検、情報の収集） ○児童生徒による地域安全マップの作成を通じた危機回避能力の育成 ○児童生徒の安全に対する意識の高揚を図る取組の推進
	そろえる 【組織的共通実践】	○安全点検表等による定期的、臨時的、日常的な安全点検の徹底 ○避難訓練、校内研修、各教科における「危機管理マニュアル」の効果的活用
	支える 【発達の支援】	○防犯・防災訓練、交通安全教室による児童生徒の危機管理能力の育成 ○児童生徒が安心して学べる場となるような校舎内外の学習環境の整備・充実 ○危険箇所への早期対応と安全対策の表示等の徹底
	見通す 【学校組織マネジメント】	○各校の実情に応じた独自の「危機管理マニュアル」の作成 ○円滑な安全教育、安全管理のための学校安全体制の構築
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	○保護者及び地域、関係機関等と連携した学校安全教育の充実 ○不審者情報の発信や注意喚起、地域巡回の実施 ○通学路安全点検の実施と危険箇所についての安全マップ作成 ○市教委、警察署、道路管理者と連携した危険箇所の改善 ○保護者、地域関係者を含む「危機管理マニュアル検討委員会」の設置

12 人権教育の充実

目指すべき方向

教育活動全体を通し、人権の意義や重要性を理解させ、自他ともに大切にすることを育成するため、人権教育の充実に努めます。

目標

- ①児童生徒が発達段階に応じ、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重していくことができるようになり、様々な場面等で具体的な態度や行動に現れるようにする。
- ②日常的なかかわりの中で、教職員と児童生徒間の信頼関係づくり、児童生徒相互の人間関係づくりに努め、共生の心を育てる。

現状と課題

- 各学校において「人権を考える日」を設定している。
- 人権に関する授業の実践を行っている。
- 社会性の未熟さから、人間関係を調整する能力に課題がある児童生徒がおり、いじめや対人トラブルが生じている。

めざす子供像

- 多様な他者との「違い」を豊かにとらえることができる児童生徒。
- 他の人ともよりよく生きるというノーマライゼーションの理念を理解することができる児童生徒。
- 自分の人権を守り、他の人の人権を守るための実践的な行動ができる児童生徒
- 「違い」への寛容な態度と「平等」の感覚を身に付けた児童生徒。

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の学校生活や日常生活における様々な困難や悩みに対して、必要な支援が受けられるよう、関係機関と連絡を密にする。 ○「人権を考える日」の設定及び「生徒指導提要」、「沖縄県性の多様性尊重宣言」、「人権教育の指導方法等の在り方について」の活用等、人権感覚を身に付ける取組の充実に支援する。 ○コミュニケーションの能力の向上を図るため、SEL や特別活動の充実のための研修を実施する。 ○人権擁護委員を活用した「人権教室」の計画的な実施を支援する。
	日常化する 【質的授業改善】	<ul style="list-style-type: none"> ○各教科等において、互いの考えや気持ちを適切かつ豊かに表現し、理解する活動を積極的に行い、コミュニケーション能力を育む。 ○人権感覚を身に付けるため、学校生活全体で自他が認められ大切にされていることを実感できるよう教育活動の充実に努める。 ○「人権ガイドブック」等の資料を活用した人権教育に関する校内研修等を実施し、人権感覚と人権に関する理解を深め、全職員体制で組織的・計画的な指導に努める。
	そろえる 【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒や教職員の人権意識を高めるため「人権を考える日」を位置づけ、児童生徒の実態や課題に応じた指導計画を作成するとともに、指導方法を工夫する。
	支える 【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> ○自己効力感、自己有用感、を感じ、自尊感情の高まりが得られる学級経営を目指し、自他を大切にすることを養う。 ○自分の良さや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重していきことができるよう支持的風土の醸成に努める。
	見通す 【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> ○各学期や年度ごとに活動の点検・評価を行い、指導の改善に生かすことで、人権教育の充実に努める。
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭や地域、関係機関と連携し、講話やボランティア活動、社会体験活動、高齢者や障害者等との交流など、豊かな体験の機会の充実に努め、指導の工夫・改善に努める。

1 3 平和教育の充実

目指すべき方向

平和教育の充実に努め、生命の尊重や個人の尊厳を基盤に「思いやりの心」や「寛容」、「相互理解」など豊かな心や平和を希求する心を育みます。

目標

- ①平和で持続可能な社会の形成者となるため、生命の尊重と個人の尊厳を基盤に、思いやりの心や寛容の心を育む。
- ②自国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度の育成及び次世代に継承していこうとする態度を育成する。

現状と課題

- 各学校教育課程において「平和教育計画」を位置付け地域人材の活用、地域素材の教材化を進めている。
- 発達段階に応じた平和学習が展開されている。
- 体験的な活動を実施している。
- 教育活動全体で取り組む必要がある。
- 戦争体験者の高齢化により、語り手が減少している。

めざす子供像

- 「違い」への寛容な態度と「平等」の感覚を身に付けた児童生徒。
- 「共感」「許し」等、和解に向けて、よりよい人間関係を構築できる児童生徒。

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー・評価改善	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ○沖縄県及びうるま市内の地域教材及び人材活用の充実に支援する。（「慰霊の日」、「海から豚がやってきた」、「沖縄本土復帰」等に関連する資料の提供と活用方法等の周知）。 ○うるま市教育委員会ポータルサイトを内に平和教育に関するコンテンツを示し、平和学習の充実に支援する。 ○戦争体験者の高齢化により語り手が減少する中、教職員の初任者研修や校内研修等において平和教育を位置付け、教師の指導力の向上を図るとともに、研鑽を深める。
	日常化する【質的授業改善】	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒が「問い」を持って平和について主体的に考えることができる平和教育を推進する ○平和学習ポータルサイトを活用し、地域の戦跡や資料館、証言等の文献などを調べたり、実地調査を行ったりする等、体験的な学習を行う。 ○沖縄県の歴史的特性に基づき、沖縄戦の実装や教訓を継承し、平和の大切さを自ら発信し、平和を構築できる児童生徒の育成に努める。 ○学校教育全体を通じ、平和に対する多様な考え方や異なる文化を理解する態度を育成するため、指導方法の工夫・改善を図る。
	そろえる【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> ○平和教育の指導の在り方について研修の機会を持ち、教職員間で共通理解を図る。 ○「慰霊の日」などに関する授業の充実に図るため、平和教育月間等を設け、平和教育を推進する。
	支える【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の発達の段階に応じた平和教育を教育活動全体を通して推進する ○小学校では、飼育・栽培活動等の体験的学習を通して、生命を慈しみ大切にすることを育て、友達との遊びやふれあいの中から、思いやりの心、寛容の心を育成するよう努める。 ○中学校では、生命の尊重や個人の尊厳、国際社会の平和に関する具体的な認識と、紛争問題への総合的な把握力、探求能力を育てるよう努める
	見通す【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> ○校内に推進組織を位置付けるなど全職員による指導体制の確立に努める ○各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動の目標や内容との関連を明確にしなが、各教科等の年間指導計画に位置付ける ○活動の点検・評価を行い、指導の改善に生かす。
	つなぐ【学校連携・地域連携】	<ul style="list-style-type: none"> ○体験的な学習や地域人材の活用など指導方法の工夫・改善を図る。 ○郷土の歴史を教材化し、その中で平和の尊さを指導する。

1 4 国際理解教育・外国語教育の充実

目指すべき方向

国際理解教育・外国語教育の充実を図るとともに、児童生徒の国際交流事業を推進し、国際社会の中で活躍できる人材の育成に努めます。

目標

- ① 広い視野を持ち、郷土を愛し、異なる文化を持った人々と共に協調していく資質や能力をもつ人材を育成する。
- ② 小学校段階からの国際理解教育の充実を図り、あわせてコミュニケーションの手段として外国語(英語)に慣れ親しませ、中学校外国語(英語)教育との円滑な接続と学びの連続性を踏まえた外国語(英語)によるコミュニケーション能力を育成する。

現状と課題

- 小学校第3・4学年の外国語活動、第5・6学年の外国語科の授業において担任とALT(外国語指導助手)がT・Tによる授業を実施
- 各小中学校にALTを配置予定
- 令和4年度英語検定合格者数 1060名(合格率 48.2% 1060/2200)

めざす子供像

- 広い視野を持ち、異なる文化を理解し、郷土を誇れる児童生徒
- 英語でコミュニケーションを図れる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスチャワー・評価改善	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ○ALT(外国語指導助手)配置 ○中学校英語スキットコンテスト ○市英語等検定料補助金交付事業(実用英語技能検定(英検)の受検費用補助) ○イングリッシュキャンプ(小学5/6年対象、8/4~8/6) ○海外短期留学派遣事業(うま市立中学生対象)
	日常化する 【質的授業改善】	<ul style="list-style-type: none"> ○単元を見通した資質・能力を育む授業改善・校内研究 ○生徒指導の4つのポイントを生かした授業 ○よさや進捗状況の積極的評価 ○語彙数の増加に伴う、より多くの語に触れる機会の提供
	そろえる 【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> ○調査分析に基づく児童・生徒の実態認識を共有 ○「話すこと(やりとり)」の新設領域を踏まえた言語活動の継続的指導 ○言語活動を通じた、新しい文法事項の導入 ○視点・観点をそろえた評価の実施
	支える 【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> ○ALTとのチーム・ティーチングの充実によるコミュニケーション能力の育成 ○ALTを活用した、中学校英語スキットコンテストへの支援 ○英語検定等の技能試験に向けての指導
	見通す 【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校での指導を踏まえ、中学校において5つの領域の言語活動を通じた、英語によるコミュニケーション能力の育成 ○諸学力調査の結果分析に基づくカリキュラムマネジメントを意識した授業改善 ○授業と家庭学習を結ぶ往還的な学習サイクルの確立・学びを生かすテスト改善
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校外国語科との連携(中学校教師による乗り入れ授業などの実施) ○国際理解教育の充実(郷土の自然・歴史・文化や生活習慣などの紹介) ○地域人材等を活用した、異文化交流、異文化体験、英会話の体験等、学習したことのアウトプットの機会の提供

1 5 情報教育の充実（情報活用能力の育成と情報モラル指導の充実）

目指すべき方向

コンピュータやインターネットを活用し情報化社会に主体的に対応できる「情報活用能力」の育成と情報モラルに関する指導の充実に努めます。

目標

- ① ICT 機器を効果的に活用し、児童生徒の情報活用能力を育成する。
- ② 教師の ICT 活用能力の向上を図り、「わかる授業」に向けた工夫改善を図る。
- ③ 各教科等におけるプログラミング教育を通して、プログラミング的思考を育む。
- ④ 「GIGA スクール構想の実現」に向けて組織的、意図的に取り組む。
- ⑤ 児童生徒の発達段階に応じた情報モラル教育指導計画を作成し、系統的、継続的に指導する。

現状と課題

- 市内小中学校全普通教室へ電子黒板を設置し活用(H27 年度)。
- 1 人 1 台端末の整備が完了(R3 年 4 月)。ICT 支援員 4 名を配置し ICT 機器の活用が進むよう支援。
- 教師の活用能力向上に向けて各種研修会を実施。
- プログラミング教育の充実に向け GIGA 端末に Scratch を導入。

めざす子供像

- 主体的に学び、自らの考えを伝えるとともに、他者の考えを理解する児童生徒
- 他者と協働して、新たな価値を見出し、問題を解決しようとする児童生徒
(うるま市 GIGA スクール構想推進ビジョン)

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスチャワー・評価改善	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ○情報教育担当者研修会 ○Google キックスタートプログラム ○NHK for School ワークショップ ○LINE、note と連携した情報モラル教育
	日常化する 【質的授業改善】	○GIGA スクール構想ステップ2「教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。」取組から、ステップ3「教科の学びをつなぐ。社会課題等の解決や一人一人の夢の実現に活かす。」を見据えた授業実践。
	そろえる 【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> ○情報活用能力の育成について体系的・継続的に取り組む。 ○児童生徒の発達段階に応じた情報モラル教育の実践。 ○端末を活用し、情報の収集、整理・比較、発信・伝達、保存・共有などの学習活動を行う。
	支える 【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> ○個に応じた支援ができる授業の実践。 ○教材の拡大提示による視覚的でわかりやすい授業の実践。
	見通す 【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> ○情報活用能力の体系表を作成し、体系表に基づいた評価・改善を行う。 ○ねらいを明確にし、意図的・計画的な研修を実施する。
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	○情報教育の充実に関する市研究指定校（与那城小学校）を設定し、指定校における研究内容及び実践を市内小中学校で共有することにより、子供たちの情報活用能力を育成する。

16 へき地・島しょ地域の教育の推進

目指すべき方向

へき地・島しょ地域では、小中連携を通して、地域に適した特色ある教育の推進に努めます。

目標

- ① へき地・島しょ地域の特性を生かした地域に根ざした教育課程の編成を行い、主体的で創造性豊かな自立心のある児童生徒の育成に努める。
- ② 児童生徒一人一人の特性を把握し、少人数指導や複式学級における個に応じた指導を充実すると共に、交流学习を実施し、集団活動の充実に努める。

現状と課題

- 彩橋小中学校、津堅小中学校の2校。
- 豊かな自然環境に恵まれ、地域の積極的な協力が得やすい。
- 地域行事に関わる機会が多く、地域に根ざした教育が推進できる。
- 津堅小中学校は複式学級を有し、教師の創意工夫のもとに複式授業が行われている。
- 少人数のため人間関係の固定化が見られ、集団での活動経験や交流の機会が不足している。
- 特別支援教育を必要とする児童生徒の割合が高い。
- N高等学校と連携し、特色あるネット課外活動を実施している。

めざす子供像

- 夢や希望を持ち、その実現に向けて粘り強く取り組む児童生徒
- 地域に誇りを持ち、地域の良さを発信することができる児童生徒
- 社会に関心を持ち、広い視野を持って学習に取り組むことができる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけるボイスシャワー・評価改善	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ○へき地児童生徒援助費補助金事業 ○彩橋小中学校通学支援費補助 ○ICTを活用した特色ある学校づくり事業（N高等学校との連携）
	日常化する 【質的授業改善】	<ul style="list-style-type: none"> ○少人数、複式指導による個に応じた細やかな指導の充実 ○自学自習力を育成し、複式授業における間接指導の充実を図る。 ○ICT端末の活用を促進し、情報活用能力や表現力を育成する。
	そろえる 【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> ○小中学部会や小中学生指導、教育相談部会等小中連携した取組の充実 ○合同学習、集合学習、交流学习*を通し、集団での学習の充実に取り組む。 ○県や九州のへき地教育研究大会への参加を通し、へき地校の課題解決に向けた取組の充実に努め、授業力向上を図る。
	支える 【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> ○交流学习を通して多くの同年代の子供たちとの関わりを持つことで、自主性や社会性を育て、中学卒業後を見据えた指導を行う。(SEL) ○UD及びUDLの視点に立った授業づくりに取り組む。
	見通す 【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> ○9年間を見通した学校組織体制の構築 ○保幼こ・小・中学校を通して子供たちの育ちや生活指導、学習指導等、個々の情報を共有し合い、カリキュラムマネジメントの視点に基づいた共通実践に取り組む。
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<ul style="list-style-type: none"> ○地域のよさを知るとともに、誇りと愛着がもてるよう地域の文化、環境、歴史についての体験活動を取り入れた学習の工夫改善に取り組む。 ○近隣の学校と日常的に情報交換や意見交換を行うとともに、交流学习やネット授業、ブロック連携を通し、実践研究の充実に取り組む。

※合同学習・・・1つの学校で、2学級以上の児童生徒と一緒に学習し、一定の人数の集団が必要な学習や異年齢集団のよさを生かした学習を展開する教育方法
 ※集合学習・・・近隣の2校以上の児童生徒が一か所に集まり、各領域などの指導の計画の一部の学習活動を各学校の教師の協力的な指導により展開する教育方法
 ※交流学习・・・学校規模や生活環境の異なる学校間で姉妹校的な関係を結び、それぞれの学校が単独では体験できない学習や生活をさせる教育方法

17 市民協働学校（コミュニティ・スクール）の促進

目指すべき方向

学校と保護者・地域住民が力を合わせて、学校の運営に取り組むことが可能となる仕組みづくりを促進する。

目標

- ①よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となる子供達のために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現を図る。
- ②学校運営協議会を通して、地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを促進する。

現状と課題

- 地域住民等の理解と協力を得て、地域教育資源を生かした授業づくりが行われている。
- 子供たちに地域に対する誇りや地域の担い手としての自覚が高まってきている。
- 学習支援ボランティアの人員の確保や多様な活動、継続的な活動の維持及び推進に課題。

めざす子供像

- 生まれ育った地域のよさに気づき、「愛着心」をもつことによって、心穏やかに学校生活を送る児童生徒
- 学校づくりに参画する大人と接することで次の地域の担い手を志す児童生徒

教育委員会の取組

- 各学校運営協議会の推進体制の構築を図る。
- 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の配置。
- （仮称）市民協働学校フォーラムにて学校運営協議会制度に係る意見交換等を行う（市内各学校取り組み事例の共有化等）。

「社会に開かれた教育課程」の実現

- ① 行政及び学校は市民に対し、市民協働学校（学校運営協議会制度）の目的・仕組みについて理解を図る。
- ② 学校は、市民協働学校において地域でどのような子供達を育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンについて、保護者、地域住民等と共有し、できることから実践する。
- ③ 市民協働学校において、学校課題について地域住民等と共有し、対応策について熟議する。
- ④ 学校は地域連携担当職員、地域学校協働活動推進員を中心に、地域との協働による授業や体験活動等の調整をし、円滑に行われるようにする。
- ⑤ 学校、保護者、地域がそれぞれの役割を明確にして連携し、地域人材を活用し「社会に開かれた教育課程」の実現に努める。
- ⑥ 学校教育情報を積極的に保護者・地域住民へ周知する。

18 事業計画

令和5年度 教職員研修等事業

1 市定例校長会：担当 主幹

	日時	議題	場所	種別	履歴対象
①	4月20日(木)	市内小中校長顔合わせ・教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室	職務	—
②	4月27日(木)	教育長あいさつ・不登校・いじめ問題等対策連絡協議会	西棟3階 第一会議室		
③	6月15日(木)	教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室		
④	9月20日(水)	教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室		
⑤	11月7日(火)	教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室		
⑥	1月5日(金)	教育長あいさつ ※オンライン(ZOOM配信)	西棟3階 第一会議室		
⑦	2月6日(火)	教育長あいさつ・部長あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室		
⑧	2月16日(金)	臨時校長会(定期人事異動内示)	西棟3階 第一会議室		
⑨	3月12日(火)	教育長あいさつ・退職者/市外異動者あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室		

2 市定例教頭会：担当 仲吉

	日時	議題	場所	種別	履歴対象
①	4月28日(金)	市内小中教頭顔合わせ・教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室	職務	—
②	7月11日(火)	教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室		
③	8月14日(月)	児童生徒理解に関する夏季研修会	シビック センター		
④	12月14日(木)	教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室		
⑤	3月15日(金)	教育長あいさつ・退職者/市外異動者あいさつ・行政説明	西棟3階 第一会議室		

3 児童生徒指導関連研修会：担当 仲吉

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	5月9日(火)	市内小中学生指導主任及び関係機関との顔合わせ	西棟3階 第一会議室	職務	○
②	2月9日(金)	今年度の問題行動報告会			

4 市中学校生徒指導関連研修会：担当 仲吉

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	7月12日(水)	・問題行動等の状況確認・対策等 ・警察署との連携・情報交換	西棟3階 第一会議室	職務	○
②	11月22日(水)		西棟3階 中会議室		

5 SSWr・家庭支援員研修会：担当 仲吉

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	4月4日(火)	任用説明会・各関係機関顔合わせ	西棟3階 第一会議室	職務	—
②	5月30日(火)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階 第一会議室		
③	6月30日(金)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階 第一会議室		
④	7月24日(月)	S V研修会	西棟3階 中会議室		
⑤	8月24日(木)	S V研修会	西棟3階 中会議室		
⑥	9月29日(金)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階 第一会議室		
⑦	10月31日(火)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階 中会議室		
⑧	11月30日(木)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階 中会議室		
⑨	12月27日(水)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階 第一会議室		
⑩	1月26日(金)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階 中会議室		
⑪	2月29日(木)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階 第一会議室		
⑫	3月27日(水)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階 第一会議室		

6 学力向上支援員研修会：担当 儀間

<学力向上支援員研修会日程>午後2時間分の出勤に該当

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	4月6日(木)	服務指導、勤務形態、業務確認、心構え等	西棟3階 第一会議室	職務	—
②	7月18日(火)	1学期の成果と課題・改善策			
③	12月20日(水)	2学期の成果と課題・改善策、次年度に向けて			

7 日本語教育支援員研修会：担当 名嘉村 市内小学校 10 校 中学校 2 校配置 予定 (R5.1 月現在)

<日本語教育支援員研修会>：午後 2 時間分の出勤に該当

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	4 月 10 日 (月) 15 時	服務規律及び職務内容等説明、令和 5 年度実践確認	西棟 3 階 中会議室	職務	—
②	7 月 18 日 (火) 15 時	1 学期ふり返り、講話、情報交換会、好事例共有			
③	12 月 8 日 (金) 15 時	2 学期ふり返り、好事例共有、まとめ、次年度継続確認等			

* 定期的に、担当主事が各配置校を訪れ、情報交換を行う。

8 英語指導助手 (ALT)：担当 名嘉村 ALT 13 名 + 各校担当者 26 名

<ALT 担当者研修会日程>：午後 2 時間分の出勤に該当

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	4 月 13 日 (木) 14 時	職務内容・服務等説明、ALT の効果的な活用等、小中連携	西棟 3 階 第一会議室他	職務	○
②	7 月 3 日 (月) 14 時	小中連携：公開授業参観 (中学校)、参観後協議会 (予定)	西棟 3 階 第一会議室		
③	9 月 27 日 (水) 14 時	小中連携：公開授業参観 (小学校)、参観後協議会 (予定)	西棟 3 階 第一会議室		

9 学力向上推進担当者研修会・(中) 教科部会 (数学・英語)：担当 儀間・名嘉村・又吉

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	5 月 16 日 (火)	本年度学推計画の実施に向けて (協議)	西棟 3 階 第一会議室	課題	○
②	10 月 3 日 (火)	全国学調分析及び改善策 (協議)			
③	3 月 4 日 (月)	まとめと次年度計画 (協議)			

10 中学生英語スキットコンテスト担当者会：担当 名嘉村 *当日も含む 各中学校担当 1 名 × 10 校

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	6 月 30 日 (金) 15 時	スキットコンテストの実施方法等についての確認等	西棟 3 階 中会議室	職務	—
②	9 月 29 日 (金) 15 時	スキットコンテストの運営についての確認等	中会議室 or 現地		
③	10 月 30 日 (月) 14 時	スキットコンテスト当日	勝恵地区公民館		

1 1 市指定研担当者研修会：担当 儀間 各校1名×6校の担当者の参加

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	4月11日(火)	2年次の研究・予算・提出物等について確認	西棟3階 第一会議室	課題	○
②	8月22日(火)	各学校の進捗状況確認、研究発表会の開催方法について	西棟3階 第一会議室		
③	12月12日(火)	研究発表会の成果と課題、研究のまとめ等について	西棟3階 第一会議室		

1 2 市指定研究校発表会：担当 儀間 (9～11月中に各校にて開催)

	日時	指定校	研究テーマ	種別	履歴対象
①	県ポータル サイト上	中原小	2年次「中原っ子の4つの力を育むカリキュラム・マネジメントの推進」～「信頼のネットワーク」と「個別最適な学び・協働的な学び」を通して心理的安全性の高い学校を目指す～	課題	○
②	11月17日(金)	与那城小	2年次「論理的思考力を身につけるための学習指導方法の工夫改善」～ICT・プログラミングの効果的な活用を通して～		
③	11月21日(火)	天願小	2年次「自ら考え、他者と協働し、生き生きと学ぶ児童の育成」～特別活動の見方・考え方を働かせた実践及びIN-Childによる子供理解の実践を通して～		
④	11月24日(金)	兼原小	2年次「主体的に判断し、行動できる自立した児童の育成」～自己を見つめ、他者との関わりを深める道徳教育の指導の工夫を通して～		
⑤	12月1日(金)	具志川東中	2年次「いじめの早期発見と傍観者を生まない学校づくり」		
⑥	1月22日(月)	与勝中	2年次「生徒一人一人が参画する学級・学校づくり」～主体的・実践的な態度を育む特別活動を通して～		

1 3 市特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会：担当 喜友名 (年3回)

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	4月6日(木)	第1回 服務・業務内容・障害理解	リモートにて	職務	-
②	7月21日(金)	第2回 講演会【支援員のかかわりについて】	東棟3階 大講堂 西棟3階共用 会議室		
③	1月5日(金)	第3回 好事例共有・まとめ・次年度	東棟3階 大講堂		

14 うるま市特別支援学級担任等合同研修会：担当 喜友名

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	4月26日(水)	発達障害の特性理解と対応について (作業療法士 森川)	リモート	職務	○
②	5月30日(火)	自立活動の授業について(知的)	具志川中・ハイブリット		
③	6月13日(火)	自立活動の授業について(難聴・言語、通級言語)	沖縄ろう学校		
④	6月29日(木)	自立活動の授業について(自閉・情緒、通級発達)	伊波中・リモート		
⑤	7月5日(水)	自立活動の授業について(肢体)	泡瀬特別支援学校		
⑥	7月12日(水)	自立活動の授業について(病弱)	勝連小学校		
⑦	1月17日(木)	SSTに関する研修	西棟3階第1会議室・ハイブリット		

15 うるま市教育支援委員会：担当 喜友名

	日時	研修内容等	場所	種別	履歴対象
①	6月21日(水)	第1回教育支援委員会・研修会	西棟3階 第一会議室・ 共用会議室	職務	—
②	7月14日(金)	第2回教育支援委員会			
③	8月1日(火)	第3回教育支援委員会			
④	8月15日(火)	第4回教育支援委員会			
⑤	8月24日(木)	第5回教育支援委員会			
⑥	9月7日(木)	第6回教育支援委員会			
⑦	9月26日(火)	第7回教育支援委員会			
⑧	10月17日(火)	第8回教育支援委員会			
⑨	11月2日(木)	第9回教育支援委員会			
⑩	11月16日(木)	第10回教育支援委員会			
*	12月1日(金)	(予備日)教育支援委員会・答申	西棟3階 第一会議室	職務	—
⑪	2月15日(木)	就学相談会(4歳児対象)			

16 教職員研修(理論・実践) (1)【全体研修】：担当 名嘉村・又吉

	日時	研修内容等(講師名)	場所	種別	研修履歴
①	4月3日~7日	教職員全体研修	オンデマンド 研修	職務	○
②	7月27日(木)	教育講演会	響ホール		

(2) 【教員研修】：担当 儀間

	日時	研修内容等（講師名）	場所	種別	研修履歴
①	6月6日（火）	SEL 授業研究会（中学校） 示範授業	石川中学校	専門	○
②	6月14日（水）	SEL 授業研究会（小学校） 示範授業	天願小学校		
③	6月27日（火）	授業における ICT の活用 示範授業	具志川小学校		
④	8月14日（月）	教員夏季研修会（栗原慎二先生）	西棟3階 第一会議室		
⑤	随 時	スタディサプリ・すららドリル・ロイロノート研修	各学校での 対面研修		

17 教科授業研究会：担当 名嘉村

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	9月25日（月）	教科授業研究会 数学（藤原先生招聘）	あげな中学校	職務	○
②	11月28日（火）	教科授業研究会 公開授業 国語	石川中学校		
③	11月29日（水）	教科授業研究会 公開授業 英語	高江洲中学校		

18 SEL 公開授業研修会：担当 砂川・儀間

	日時	研修内容等（講師名）	場所	種別	研修履歴
①	6月7日（水）	（与勝第二中ブロック）SEL 公開授業研修会	与勝第二中学校	課題	○
②	6月16日（金）	（高江洲中ブロック）SEL 公開授業研修会	勝連小学校		
③	6月28日（水）	（あげな中ブロック）SEL 公開授業研修会	あげな中学校		
④	6月28日（水）	（具志川中ブロック）SEL 公開授業研修会	赤道小学校		
⑤	7月4日（火）	（石川中ブロック）SEL 公開授業研修会	宮森小学校		
⑥	9月29日（金）	（与勝中ブロック）SEL 公開授業研修会	勝連小学校		
⑦	10月27日（金）	（伊波中ブロック）SEL 公開授業研修会	伊波中学校		
⑧	11月10日（金）	（具志川東中ブロック）SEL 公開授業研修会	田場小学校		

19 学校訪問：担当 名嘉村

	日時	訪問形式・学校名	備考	種別	研修履歴
①	5月12日(金)	A日程：与那城小、南原小		課題	—
②	5月15日(月)	B-1日程：高江洲中			
③	5月17日(水)	B-2日程：宮森小			
④	5月19日(金)	B-2日程：石川中			
⑤	5月24日(水)	A日程：高江洲小、兼原小			
⑥	5月25日(木)	B-1日程：中原小			
⑦	5月26日(金)	A日程：具志川小、あげな小			
⑧	5月31日(水)	A日程：伊波小、勝連小			
⑨	6月2日(金)	A日程：平敷屋小、川崎小			
⑩	6月5日(月)	B-2日程：城前小			
⑪	6月7日(水)	A日程：天願小、赤道小			
⑫	6月8日(木)	全体：与勝中			
⑬	6月9日(金)	全体：田場小			
⑭	6月13日(火)	B-1日程：津堅小中、彩橋小中			
⑮	6月16日(金)	B-1日程：具志川中			
⑯	6月20日(火)	B-2日程：具志川東中			
⑰	6月22日(木)	B-1日程：伊波中			
⑱	6月26日(月)	B-1日程：与勝第二中			

20 中頭教育事務所訪問：担当 名嘉村

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	4月14日(金)	学力向上推進訪問打ち合わせ会(あげな中)	中教事	課題	—
②	7月4日(火)	中頭教育事務所・学力向上推進学推訪問(半日)	あげな中学校		

21 イングリッシュキャンプ：担当 名嘉村

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	8月4日(金)) 8月6日(日)	イングリッシュキャンプ(小学5・6年対象)	金武町ネイチャー 未来館	その他	—

22 学推総会・推進委員会：担当 名嘉村・儀間

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	4月21日(金)	総会提案事項の確認(学推企画委員<校長>)	紙面にて	課題	—
②	5月23日(火)	・事業報告/本年度事業計画(総会) ・R5年度の計画確認(3部会)	東棟3階 大講堂		
③	3月13日(水)	事業反省・次年度計画の確認(学推企画委員<校長>)	紙面にて		

2 3 児童会・生徒会担当者研修会：担当 砂川

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	5月29日(月)	児童会生徒会担当者研修会	西棟3階 第一会議室	職務	○
②	8月2日(水)	小中学校フォーラム	西棟3階 第一会議室		
③	1月23日(火)	児童会生徒会担当者研修会	西棟3階 第一会議室		

2 4 情報教育担当者研修会：担当 砂川

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	4月28日(金)	情報教育担当者研修会 (GIGA 関連、校務支援システム等)	西棟3階 第一会議室	職務	○
②	11月1日(水)	情報教育担当者研修会 (GIGA 関連、校務支援システム等)	西棟3階 第一会議室		
③	2月1日(木)	情報教育担当者研修会 (GIGA 関連、校務支援システム等)	西棟3階 第一会議室		

2 5 校務支援システム研修会：担当 砂川

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	4月13日(木)	校務支援システム概要 (新任教頭・教務)	天願小学校	職務	-
②	6月2日(金)	校務支援システム概要、成績処理等 (新任教諭・任意)	オンライン		
③	10月13日(金)	調査書等 (中学3学年主任・進路担当)	西棟3階 第一会議室		
④	2月7日(水)	指導要録 (小中学校教頭・教務)	西棟3階 第一会議室		
⑤	2月26日(月)	年度更新・新クラス設定 (小中学校教頭・教務)	西棟3階 第一会議室		

2 6 教育支援センター運営委員会：担当 又吉

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	6月2日(金)	運営委員会①	西棟3階 第一会議室	その他	-
②	2月15日(木)	運営委員会②	西棟3階 第一会議室		

27 市初任者研修：担当 又吉

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	8月1日(火)	市初任者研修(終日)	西棟3階 第一会議室	指定	○

28 市中堅教諭等資質向上研修：担当 又吉

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	8月1日(火)	社会体験①	各事業所	指定	○
②	8月2日(水)	社会体験②	各事業所		

29 研究教員入所前研修：担当 又吉

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	6月21日(水)	顔合わせ	3F 中会議室	課題	○
②	8月18日(金)	研究テーマ検討	3F 中会議室		

30 長期研修：担当 又吉

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	10月2日(月)	研究教員入所式	西棟3階 第一会議室	課題	○
②	10月30日(月)	研究教員テーマ検討会	西棟3階 第一会議室		
③	12月22日(金)	研究教員中間報告会	西棟3階 第一会議室		
④	3月6日(水)	研究教員報告会	東棟3階 大講堂		
⑤	3月18日(月)	研究教員修了式	西棟3階 第一会議室		

31 市教育実践グランプリ：担当 又吉

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	2月2日(金)	教育実践グランプリ表彰式	東棟3階 大講堂	課題	-

32 教育支援担当者会：担当 喜友名

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	4月21日(木)	新任教育支援担当者会 教育支援の手続き方法の周知(R5)	東棟3階 大講堂	課題	-
②	6月14日(水)	県立特別支援学校(知的)見学	県立美咲特別 支援学校		
③	1月26日(金)	就学支援の手続き方法の周知(R6)	西棟3階 第1会議室		

3 3 作業療法士による巡回相談：担当 喜友名

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	通年	作業療法士による巡回指導を通して、困り感のある児童生徒の支援の仕方や環境調整の仕方を理解し、指導に活かす。	全小学校及び希望する中学校訪問	職務	—

3 4 福祉との連携（説明会・巡回訪問・施設見学等）：担当 喜友名

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	4月20日(木)	教福連携プロジェクトについての説明 (校長会にて)	西棟3階 第一会議室	職務	—
②	通年	放課後等デイサービス施設の訪問・情報交換	事業所		
③	通年	福祉と連携した個別の教育支援計画の活用	各校		

3 5 特別支援ヒヤリング：担当 喜友名

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	1月～2月	「特別支援教育支援員配置児童生徒」及び「教育支援委員会にて『経過観察』が望ましいとされた児童生徒」について、学習及び支援・指導状況確認、特別支援教育に関する情報交換	各学校	職務	—

3 6 (新) 臨時的任用教員研修：担当 又吉

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	4月5日(水)	臨時的任用教員研修会	西棟3階 第一会議室	職務	対象外

3 7 保幼小連携研修：担当 喜友名

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	4月24日(月)	第1回保幼小連絡協議会(全体会)	東棟3階 大講堂	職務	○
②	8月7日(月)	第2回保幼小連絡協議会公開保育 講演会「仮題：遊びから見える幼児教育について」	公立認定こども園予定		
③	11月13日(月)	第3回保幼小連絡協議会 担当者会・講演会「仮題・かけはしプログラム」について	東棟3階 大講堂		

38 海外短期留学派遣事前・事後研修会：担当 名嘉村

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	5月10日(水)	海外短期留学事前研修会①	西棟3階 中会議室	その他	-
②	6月15日(木)	海外短期留学事前研修会②	西棟3階 中会議室		
③	7月24日(月)	海外短期留学事前研修会③	西棟3階 中会議室		
④	9月4日(月)	海外短期留学事後研修会①	西棟3階 中会議室		
⑤	9月26日(火)	海外短期留学事後研修会②	西棟3階 中会議室		
⑥	10月10日(火)	海外短期留学事後研修会③	西棟1階 中会議室		

39 キャリア教育担当者研修会：担当 砂川

	日時	研修内容等	場所	種別	研修履歴
①	5月11日(木)	キャリア教育担当者研修会①	西棟3階 第一会議室	職務	○
②	11月27日(月)	キャリア教育担当者研修会②	じんぶん館		

令和5年度 研修事業年間計画(4月)

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1	土			
2	日			
3	月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会)	令和5年度新規採用職員辞令交付式 新規採用・臨時的任用事務職員等研修会①	
4	火	県・市S S W r 合同研修会(西3会15:00)	初任者研修に係る指導教員等連絡協議会①(午後)	第1回教育事務所長会議・総務班長会議(本庁)
5	水		学推企画委員会①(午前)	
6	木	第1回 学力向上支援員研修会(西3会15:30~) 仮 特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会① 臨時的任用教員研修(1年目)	教育相談員等連絡協議会①(午後)	研究指定校等連絡協議会(本庁)
7	金	令和5年度小・中学校始業式 中学校入学式 特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会①		学校運営アドバイザー連絡協議会①(本庁)
8	土			
9	日			
10	月	学校教育課課内会議(西3会) 小学校入学式	地区小学校英語専科(FIT)及び指導主事補連絡協議会①15:00 授業改善リーダー研修会(午後) 第1回中頭地区教職員業務改善検討委員会	教育事務所特別支援教育担当者会議 第1回教育事務所長会議・総務班長会議(本庁)
11	火	第1回 市指定研究担当者会(西3会15:30~)	定例教育長会①(午後) 新任教務主任研修会(午後)	中堅教諭等資質向上研修担当者連絡協議会①(本庁)
12	水	日本語教育支援員研修会① 校務支援システム研①(小・教頭) スタートカリキュラム視察①	第1回中頭地区中体連理事会・評議員会(大会議室)	教育事務所等国語担当指導主事連絡協議会①(本庁) 教育事務所等外国語教育担当指導主事連絡協議会①(本庁) 教育事務所等キャリア教育担当指導主事連絡協議会①(本庁) 第1回生涯学習・社会教育行政連絡会(本庁)
13	木	A L T担当者会① 教育長出張(東京都) 校務支援システム研①(中・教頭) スタートカリキュラム視察②	初任者研修に係る校長等連絡協議会 特別支援教育指導主事補連絡協議会(午後)	授業改善推進教師研修会①本庁(オンライン) 教育事務所生徒指導担当主事会(本庁:午後) 教育事務所等情報教育担当指導主事連絡協議会①(本庁) 学校安全担当主事等連絡協議会①(本庁:午前)
14	金	スタートカリキュラム視察③	学力向上推進訪問等打合せ会(午後)	市町村教委学校支援連絡協議会①(本庁:午前) 県人事担当者会①(本庁) 巡回アドバイザー連絡協議会①(午後)
15	土		第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	
16	日		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
17	月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会)	新任特別支援学級・通級指導教室担当教員研修会 4/17~4/28(オンデマンド)①	
18	火	全国学力・学習状況調査 スタートカリキュラム視察④	全国学力・学習状況調査	全国学力・学習状況調査
19	水	新任教育支援担当者会①(東棟3階 大講堂)	新任校長・教頭研修会	教育事務所等幼児教育担当者会①【オンライン】午後
20	木	市定例校長会①(西3会9:00~) 新任教頭研修会(西3会15:30~)	初任者研修①「開講式」(午後)	教育事務所指導班長等会議① 生涯学習コーディネーター研修会
21	金			沖縄県指導主事等連絡協議会①(本庁) 教育相談担当者会①(ゆらてく)
22	土			
23	日			
24	月	学校教育課課内会議(西中会) 第1回保幼小連絡協議会体会(東棟3階大講堂)	中堅教諭等資質向上研修開講式・第1回研修会(午後)	
25	火	作業療法士による巡回相談	教職2年目研修①(午後)	スクールカウンセラー連絡協議会①(午前) 幼児教育連携体制推進連絡協議会①【オンライン】午後
26	水	作業療法士による巡回相談 第1回うるま市特別支援学級担任等合同研修会(15:00~オンライン)	定例校長会①(午後)	新職員評価システム評価者研修会Ⅲ(本庁)
27	木	不登校・いじめ問題等対策連絡協議会(西3会15:00~)	特別支援教育担当2年目研修①(午後)	教育事務所等算数・数学担当指導主事連絡協議会午前オンライン 教育事務所等社会科担当指導主事連絡協議会①(本庁)
28	金	市定例教頭会①(西3会9:00~) 情報教育担当者研①	授業改善推進教師研修会・指導主事補研修会(午後)	幼稚園・認定こども園法定研修等説明会【オンライン】午後 特別支援教育市町村連絡協議会①(午前) 市町村就学支援担当者等連絡会
29	土		昭和の日	
30	日			

令和5年度 研修事業年間計画(5月)

日 曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1 月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会)	令和5年度「魅力ある学校づくり」オンデマンド研修会~8/31	
2 火		生徒指導担当指導主事連絡協議会①午前 派遣指導主事研修会①午後	
3 水		憲法記念日	
4 木		みどりの日	
5 金		こどもの日	
6 土			
7 日			
8 月	学校教育課課内会議(西3会9:00~) 校長当初面談①		教育事務所等外国語教育担当指導主事連絡協議会②(本庁オンライン) 市町村教育委員会人事担当者会議①(午後) さわやか入級判定会議
9 火	小中生徒指導主任研修会(西3会15:00~) 校長当初面談②	中堅教諭等資質向上研修会②(午後)	
10 水	校長当初面談③ 海外短期留学事研修会①(西3中16:00~) 租税教育推進協議会	教職3年目研修①(午後)	幼児教育登録制アドバイザー事業説明会(本庁:午前) 特別支援教育コーディネーター養成研修(午後)センター
11 木	校長当初面談(予備日) 市キャリア教育担当者研修会① 教育長出張(連合会 石垣市)	初任者研修②(午後)	子どもの読書活動推進担当者会議①
12 金	学校訪問(A日程:与那城小、南原小) 教育長出張(連合会 石垣市)	授業力アップ研究会(算数)①【中頭】オンライン(午後)	幼児教育担当者連絡協議会①【オンライン】本庁:午後 第2回教育事務所長会議(本庁) 教育情報化推進講座①(センター) 特別支援教育コーディネーター養成研修(午後)予備 さわやか開級式・協力委員会
13 土			運動部活動指導者及び外部指導者研修会
14 日			
15 月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会) 学校訪問(B-1日程:高江洲中)		教育情報化推進講座②(センター) 特別支援教育新任管理職研修会(全地区)
16 火	第1回 学推担当者会(西3会15:30~) 校長当初面談(予備日)	小学校体育主任研修会(午後)	幼児教育研究協議会における説明会【オンライン】午後 県主幹教諭研修会(本庁)
17 水	学校訪問(B-2日程:宮森小) 教育長出張(理事会 北海道)	教職5年経験者研修(オンライン) 地区別学校給食指導者研修会(中頭)(午後)	
18 木	教育長出張(理事会 北海道)	授業力アップ研究会(国語)①【中頭】(案)(午後) 新規採用・臨時的任用事務職員等研修会②	
19 金	学校訪問(B-2日程:石川中) 教育長出張(理事会 北海道)	小中学校生徒指導教育相談担当研修会①(午後) 【嘉手納町・沖縄市・北谷町・宜野湾市・北中城村】 第3金曜日「少年を守る日」	第3金曜日「少年を守る日」
20 土		第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
21 日		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」
22 月	学校教育課課内会議(西3会9:00~) 作業療法士による巡回相談①	中頭地区小中教頭会①(午後)	県幼児教育アドバイザー等連絡協議会①【参集型】(本庁:午後) 中学校・高等学校 特別支援教育コーディネーター連携協議会(本島)センター
23 火	市学力向上推進協議会総会・三部会(西3会15:00~) 作業療法士による巡回相談②	小中学校生徒指導教育相談担当研修会②(午後) 【恩納村・うるま市・読谷村・中城村・西原町】	
24 水	学校訪問(A日程:高江洲小、兼原小)	授業力アップ研究会(英語)①【中頭】(午後) 新任特別支援学級・通級指導教室担当教員研修会②(各学校) 共同学校事務室事務長会①	
25 木	学校訪問(B-1日程:中原小)	初任者研修③(午後) 通級指導教室担当者研修会(日本語指導・発達障害中) 共同学校事務室事務主査会①	
26 金	学校訪問(A日程:具志川小、あげな小)		公立小中学校特別支援学級設置学校校長研修会(センター) 県人事担当者会②オンライン
27 土			
28 日			
29 月	学校教育課課内会議(西3会9:00~) 児童会生徒会担当者研修会①	第2回定例教育長会(学推委員会)(午後)	
30 火	県・市S S W r 合同研修会(西3会15:00~) うるま市特別支援学級担任等合同研修会②(知的)	中堅教諭等資質向上研修会③(午後) 通級指導教室担当者研修会(発達障害小)	
31 水	学校訪問(A日程:伊波小、勝連小)	小学校英語スキルアップ研修会①(午後)	沖縄県公民館連絡協議会 総会・研修会 公立小中学校特別支援学級設置学校校長研修会(センター)

令和5年度 研修事業年間計画(6月)

日 曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1 木		到達度調査「教科横断」(中学校)～6/30 通級指導教室担当者研修会(言語) 小中キャリア教育研修会①(午後)	教育事務所指導班長等会議②学校訪問(本庁) 就学支援スキルアップ研修(オンライン)
2 金	学校訪問 (A日程:平敷屋小、川崎小) 教育支援センター運営委員会① 校務支援システム研②(教頭・教務)	特別支援学級担当者2年目研修②(校外)～7月14日まで7回程度	初任者研修担当主事会①(本庁)
3 土		第50回中頭地区中学校総合体育大会(案)①	
4 日		第50回中頭地区中学校総合体育大会(案)②	
5 月	教育長ミーティング (西3会8:40～) 学校教育課課内会議 (西3会) 学校訪問 (B-2日程:城前小)		
6 火	教員研修① SEL公開授業 (石川中学校) …提案授業	理科観察・実験指導に関する研究協議会(小)(中頭①) 案午後 小中校長研修会(事務所・各学校) 午後	沖縄県保幼こ小架け橋期のカリキュラム開発会議①【参集型】(本庁) 新任特別支援学級・通級担当教員研修会③(中頭A)オンライン
7 水	学校訪問 (A日程:天願小、赤道小) SEL互見授業「与勝第二中学校(与勝第二中ブロック)」	理科観察・実験指導に関する研究協議会(小)(中頭②) 案午後	新任特別支援学級・通級担当教員研修会③(中頭B)オンライン
8 木	学校訪問 (全体:与勝中学校)	授業力アップ研究会(小国語)①【中頭】(案)オンライン	
9 金	学校訪問 (全体:田場小学校)	地区発達障害研修(午後)	学力向上推進本部会議①(本庁) 第3回教育事務所長会議(本庁) 沖縄県養護教諭研修会①(ZOOM研修)
10 土		第50回中頭地区中学校総合体育大会(案)③	
11 日		第50回中頭地区中学校総合体育大会(案)④	
12 月	学校教育課課内会議 (西3中9:00～)	中堅教諭等資質向上研修④	
13 火	学校訪問 (B-1日程:津堅小中、彩橋小中)	中学校英語STEP UP研修会①【中頭】案午後	
14 水	うるま市特別支援学級担任等合同研修会②(難聴:沖縄ろう学校) 午前 教員研修② SEL公開授業 (天願小学校) …提案授業	授業力アップ研究会(数学)①【中頭】(案)午後	
15 木	第2回教育支援担当者会(美咲特別支援学校 9:30～11:00) 市定例校長会②(西3会9:00～) 海外短期留學事研修会②(西3中16:00～)	初任者研修④(午後)	
16 金	学校訪問 (B-1日程:具志川中) 議会運営委員会	第3金曜日「少年を守る日」 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	県立高等学校入学者選抜学力検査結果分析説明会 小学校英語専科教員(FT)等連絡協議会①(本庁)
17 土		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
18 日			
19 月	教育長ミーティング (西3会8:40～) 学校教育課課内会議 (西3会) 6月定例開会開会日	市町村教育委員会人事担当者会議②(午後)	
20 火	学校訪問 (B-2日程:具志川東中) 休会		
21 水	研究教員入所前研修① 休会 うるま市教育支援委員会①(西3階第1会議室 10:00～)	小中教頭・教務主任研修会(事務所・各学校) 午後	おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座(ライブ配信)①
22 木	学校訪問 (B-1日程:伊波中) 休会	初任者研修⑤(午後)	
23 金		慰霊の日	
24 土			
25 日			
26 月	学校教育課課内会議 (西3中9:00～) 学校訪問 (B-1日程:与勝第二中) 質疑	小中連携合同研修会(算数・数学)①	
27 火	教員研修③ 授業におけるICT活用(具志川小学校) …提案授業 不登校問題等対策学校支援訪問① 委員会 作業療法士による巡回相談③	中堅教諭等資質向上研修会⑥(午後) 特別支援教育コーディネーター連絡協議会①(各地区) 教育支援研修会 新規採用・臨時的任用事務職員等研修会③	
28 水	一般質問①・作業療法士による巡回相談④ 不登校問題等対策学校支援訪問② SEL互見授業「あけな中学校(あけな中ブロック)」 SEL互見授業「赤道小学校(具志川中ブロック)」	第3回定例教育長会(午後) 教育相談等連絡協議会②(午後)	
29 木	学校訪問(予備日) 不登校問題等対策学校支援訪問③ うるま市特別支援学級担任等合同研修会②(自・情) 一般質問②	特別支援教育コーディネーター連絡協議会①(各地区) 予備日 幼稚園特別支援教育実践推進研修6/29～7/15	
30 金	県・市SSWR合同研修会(西3会15:00～) 不登校問題等対策学校支援訪問④ スキットコンテスト担当者会①(西3中15:30～) 一般質問③	地域連携担当教員等研修会(午後) オンライン	日本語指導教育に係る担当者連絡協議会(本庁) オンライン 市町村教育委員会特別支援教育担当主事会(午前)

令和5年度 研修事業年間計画(7月)

日 曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1 土			
2 日			
3 月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会) 不登校問題等対策学校支援訪問⑤ ALT担当者会②(仮:西3中15:30~) 第4回うるま市プログラミングコンテスト(エントリー:7/3~9/21)		
4 火	一般質問④ 学推訪問(あげな中学校) 不登校問題等対策学校支援訪問⑥ SEL互見授業「宮森小学校(石川中ブロック)」	学力向上推進訪問(あげな中学校) 中堅教諭等資質向上研修会⑥【オンデマンド研修】	
5 水	一般質問⑤ 不登校問題等対策学校支援訪問⑦ うるま市特別支援学級担任等合同研修会(肢体:泡瀬特別支援学校)10:00~	中頭地区地域特別支援教育総合推進事業運営協議会①(午後) 中学校教科研修会(音楽)	中学校期の学力課題に関する連絡協議会①
6 木	一般質問⑥	初任者研修⑥(午後)	
7 金	一般質問⑦	小中連携合同研究会(算数・数学)②	第1回道徳教育推進連絡協議会(本庁) 第1回研究委託市町村道徳教育推進連絡協議会(本庁) 県人事担当者会③(本庁)
8 土			
9 日		教員候補者選考試験第1次試験	
10 月	学校教育課課内会議(西3会9:00~)	中頭地区主幹教諭研修会(午後)	
11 火	市定例教頭会②(西3会9:00~) 討論・採決		
12 水	中学校生徒指導関連研修会(西3会15:00~) うるま市特別支援学級担任等合同研修会②(病弱:勝連小学校)		教育事務所等社会科担当指導主事連絡協議会②(本庁) 沖縄県保育者育成協議会①【参集型】(本庁) 第4回教育事務所所長会議(本庁) 市町村教育委員会指導主事等道徳教育連絡協議会(本庁)
13 木			
14 金	うるま市教育支援委員会②(西3階第1会議室 13:00~)	第2回中頭地区教職員業務改善検討委員会	
15 土		第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	
16 日		教員候補者選考試験第1次試験(予備日) 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
17 月		海の日	
18 火	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会) 第2回 学力向上支援員研修会(西3会15:30~) 日本語教育支援員研修会②(西3中15:00~)		
19 水		教育相談等連絡協議会③(午後)	
20 木	1学期終業式		特別支援教育総合推進事業運営に関する実務者会議①(本庁)
21 金	夏季休業(~8月31日) 特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会②	第3金曜日「少年を守る日」	第50回中学校総合体育大会(総合開会式・野球開会式)
22 土		管理職候補者選考試験第一次試験	総合体育大会1日目
23 日		教員候補者選考試験第一次試験(予備日)	総合体育大会2日目
24 月	海外短期留学事前研修会③(西3中16:00~) 県・市SSWr合同研修会(西3会15:00~)	特別支援学級・通級指導教室担当者研修7/24~8/4	総合体育大会3日目
25 火		小学校英語スキルアップ研修会②(午後)	総合体育大会4日目
26 水		教頭ヒアリング① 司書教諭・学校司書等研修会(中学校)午後	学校安全指導者養成講習研修会(本島地区) 総合体育大会5日目
27 木	うるま市教育講演会(響ホール13:00~)	司書教諭・学校司書等研修会(小学校)午前 初任者研修に係る指導教員等連絡協議会② 教頭ヒアリング②	特別支援学校教諭二種免許法認定講習(7/27~8/22)オンライン
28 金		児童会・生徒会担当者研修会(午前) 道徳教育推進教師研修会(午後) 新規採用・臨時的任用事務職員等研修会④ 教頭ヒアリング③	県栄養教諭・学校栄養職員研修会 小学校運動実技指導者講習会
29 土		管理職候補者選考試験第一次試験(予備日)	
30 日			
31 月	学校教育課課内会議(西3会9:00~)	教頭ヒアリング④ 中堅教諭等資質向上研修会⑦(午後OIST)	

令和5年度 研修事業年間計画(8月)

日 曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1 火	市初任者研修(午前:講話、午後:史跡巡り) 市中堅研修資質向上研修①(各事業所) うるま市教育支援委員会③(西3階第1会議室 13:00~)	特別支援学級担当者2年目研修③(午前) 教頭ヒアリング⑤	中高キャリア教育講座【オンライン】(中頭・宮古)(案) 本庁初任者研修(オンデマンド)8/1~8/16 子どもの読書活動推進担当者会議②
2 水	市中堅研修資質向上研修②(各事業所) 小中学校フォーラム	教職2年目研修②(午前・午後) 第11回科学の甲子園ジュニア中頭大会 教頭ヒアリング⑥	
3 木	教育長出張(九州連合会佐賀県)	初任者研修⑦ 中堅教諭等資質向上研修会⑧⑨(オンライン) 教頭ヒアリング⑦	第5回教育事務所長会議(本庁) 全国特別支援学級設置学校長会第60回全国研究協議会(~8/4) 九州地区難聴・言語障害教育研究会(~8/4)長崎
4 金	市教科授業研究会②(仮:授業研究10:00~) 市イングリッシュキャンプ①(小学5/6年対象~8/6) 教育長出張(九州連合会佐賀県)	初任者研修⑧ 教頭ヒアリング⑧	教育事務所等外国語担当指導主事連絡協議会②(オンライン) 沖縄県幼児教育合同研修会【ハイブリッド型】(本庁:午後)
5 土	市イングリッシュキャンプ②(小学5/6年対象)		
6 日	市イングリッシュキャンプ③(小学5/6年対象)	リフレッシュ・ウィーク(~8/12)	
7 月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会) 第2回保幼小連携協議会(公開保育・講演会)		
8 火			県指定研究校中頭地区連絡会
9 水	学校閉庁日(~8/11)	学校閉庁日(~8/11)	県生徒指導関係事業連絡協議会(本庁:午後)
10 木			
11 金		山の日	
12 土			
13 日			
14 月	学校教育課課内会議(西中会9:00~) 教職員夏季研修(勝連地区公民館9:00~)	教頭ヒアリング⑨	教育・医療・福祉等の早期支援地方協議会(オンデマンド~8/25) 夏期ダンス実技講習会
15 火	うるま市教育支援委員会④(西3階第1会議室 13:00~)	中堅教諭等資質向上研修会⑩ 教頭ヒアリング⑩	
16 水			沖縄県保幼小架け橋期のカリキュラム開発会議②【参集型】(本庁) おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座(ライブ配信)② 教育事務所等外国語教育担当指導主事連絡協議会③(本庁オンライン)
17 木			第63回九州地区公立学校教頭研究大会(沖縄大会) 第57回沖縄県公立小・中学校教頭会研究大会 教育委員会施策に関する地区協議会(午後) 体力づくり・体育指導改善講習会
18 金	研究教員入所前研修②	臨時教育長会(午後) 初任者研修(センター)	第63回九州地区公立学校教頭研究大会(沖縄大会) 第57回沖縄県公立小・中学校教頭会研究大会 県人事担当者会④オンライン
19 土		第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	
20 日		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
21 月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会)		中・高・特別支援諸学校キャリア教育・生徒指導・高校入試等各地区講座
22 火	第2回 市指定研担当者会(西3会15:30~)	教育委員会ヒアリング①	第11回科学の甲子園ジュニア沖縄大会(本庁)
23 水	いじめ問題等対策審議会(西3会17:00~)	小学校・中学校生徒指導主任研修会(午後) 教育委員会ヒアリング②	県幼児教育アドバイザー等連絡協議会②【オンライン】(本庁:午後) 全国情緒障害教育研究協議会7/27~7/28
24 木	県・市SSWR合同研修会(西中会15:00~) うるま市教育支援委員会⑤(西3階第1会議室 13:00~)	教育委員会ヒアリング③	教育事務所学力向上担当指導主事等連絡協議会①(終日)
25 金		教育委員会ヒアリング(予備日) 第3金曜日「少年を守る日」	県スクールソーシャルワーカー合同研修会 市町村教委学校支援連絡協議会②(本庁:終日)
26 土		管理職候補者選考試験第二次試験	
27 日			
28 月	学校教育課課内会議(西中会9:00~) 旧盆(ウンケー)	旧盆(ウンケー)	
29 火			
30 水	旧盆(ウークイ)	旧盆(ウークイ)	
31 木			

令和5年度 研修事業年間計画(9月)

日 曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1 金	2学期始業式	特別支援学級担当者2年目研修④(校外)～10月31日10回程度	おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座(ライブ配信)③ 県人事担当者会⑤(本庁)
2 土		教員候補者選考試験第2次試験(1日目)	
3 日		教員候補者選考試験第2次試験(2日目)	
4 月	教育長ミーティング(西3会8:40～) 学校教育課課内会議(西3会) 海外短期留学事後研修会①(西3中16:00～) 作業療法士による巡回相談⑤ 9月定例会開会日	校長ヒアリング①	地区別学校保健教育研修会①(国頭・中頭) 子どもの読書活動推進会議②
5 火	作業療法士による巡回相談⑥ 休会	校長ヒアリング② 小学校英語スキルアップ研修会③(午後)	教育事務所指導班長等会議③(本庁)
6 水	作業療法士による巡回相談⑦ 休会	中学校教科研修会(家庭科)(午後) 学推企画委員会② 校長ヒアリング③	
7 木	うるま市教育支援委員会⑥(西3階第1会議室 13:00～) 休会	校長ヒアリング④	
8 金	質疑①	新任特別支援学級・通級指導教室担当教員研修会④(中頭A)オンライン	学習指導要領の着実な実施に向けた連絡協議会 県人事担当者会③(予備 オンライン)
9 土		教員候補者選考試験第2次試験(予備日)	
10 日		教員候補者選考試験第2次試験(予備日)	
11 月	学校教育課課内会議(西3会9:00～) 質疑②	新任特別支援学級・通級指導教室担当教員研修会④(中頭B)オンライン 校長ヒアリング⑤	
12 火	委員会①	中学校教科研修会(美術)(午後) 校長ヒアリング⑥	
13 水	委員会②	地区発達障害研修②(午後) 校長ヒアリング⑦	授業改善推進教師研修会②本庁(オンライン)
14 木	委員会③	初任者研修⑨(午後) 校長ヒアリング⑧	教職員研修事業調整会議①
15 金	一般質問①	校長ヒアリング⑨ 第3金曜日「少年を守る日」	学力向上推進本部会議②(本庁) 第6回教育事務所長会議(本庁) 教育相談担当者会②(ゆらてく)
16 土		管理職候補者選考試験第二次試験(予備日) 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	
17 日		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
18 月		敬老の日	
19 火	教育長ミーティング(西3会8:40～) 学校教育課課内会議(西3会) 一般質問②	校長ヒアリング⑩	
20 水	市定例校長会③(西3会9:00～) 一般質問③	校長ヒアリング⑪ 共同学校事務室事務長会②	
21 木	一般質問④	校長ヒアリング⑫ 教育相談等連絡協議会④(午後)	小学校英語専科教員(FI)等連絡協議会②(本庁)
22 金	市教科授業研究会③(指導案検討) 一般質問⑤	校長ヒアリング⑬ 事務主事研修会	
23 土		第50回中頭地区陸上競技大会(案)① 秋分の日	
24 日		第50回中頭地区陸上競技大会(案)②	
25 月	学校教育課課内会議(西中会9:00～) うるま市教科授業研(算数・数学)藤原先生招聘授業 一般質問⑥		
26 火	海外短期留学事後研修会②(西3中16:00～) うるま市教育支援委員会⑦(西3階第1会議室 13:00～) 一般質問⑦		教育事務所等外国語教育担当指導主事連絡協議会④(本庁オンライン) 巡回アドバイザー連絡会議②(午後)
27 水	A L T担当者会③(仮:西3中15:00～) 休会	定例校長会②	
28 木	討論・採決		
29 金	県・市S S W r 合同研修会(西3会15:00～) 英語スキットコンテスト担当者会(予備:会場確認等) SEL互見授業「勝連小学校(与勝中ブロック)」	第3回中頭地区教職員業務改善検討委員会	園長等運営管理協議会 第7回教育事務所長会議・第3回総務班長会議(本庁)
30 土			

令和5年度 研修事業年間計画(10月)

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1	日			
2	月	学校教育課課内会議(西中会9:00~)		
3	火	長期研修員入所式(午前) 第2回 学推担当者会(西3会15:30~) 不登校問題等対策ヒヤリング①(西中会) 中頭教育事務所市教委訪問(午前中)	うるま市教育委員会訪問(午前中) 地区校長研修会(案)	
4	水	不登校問題等対策ヒヤリング②(西中会) 作業療法士による巡回相談③	第4回定例教育長会(学推委員会)(午後)	
5	木	不登校問題等対策ヒヤリング③(西中会) 作業療法士による巡回相談④	授業力アップ研究会(国語)②【中頭】(案)(午後)	
6	金	不登校問題等対策ヒヤリング④(西中会) 作業療法士による巡回相談⑤		県人事担当者会⑤(本庁)
7	土			
8	日			
9	月		スポーツの日	
10	火	学校教育課課内会議(西共会9:00~) 校長中間面談①(午後) 海外短期留学事後研修会③(西1中16:00~)		
11	水	校長中間面談②(午前) 不登校問題等対策ヒヤリング⑤(西中会)	学推企画委員会③(午前) 市町村教育委員会人事担当者会議③(午後)	教育事務所等キャリア教育担当指導主事連絡協議会② おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座(ライブ配信)④
12	木	校長中間面談③	初任者研修⑩(午後) 新規採用・臨時的任用事務職員等研修会⑤	
13	金	不登校問題等対策ヒヤリング⑥(西中会) 校務支援システム研③(中3学年主任・進路担当)	定例校長会③(定期人事異動) 事務主任研修会	初任者研修担当主事会②
14	土			県中学校陸上大会(中頭)
15	日		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
16	月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会)		
17	火	校長中間面談(予備) うるま市教育支援委員会⑧(西3階第1会議室 13:00~)		
18	水	校長中間面談④ 不登校問題等対策ヒヤリング⑦(西中会)	小学校英語スキルアップ研修会④(午後) 特別支援教育コーディネーター連絡協議会②(各地区)	沖縄県保幼小架け橋期のカリキュラム開発会議③【参集型】(本庁)
19	木	校長中間面談(予備) 不登校問題等対策ヒヤリング⑧(西中会)	理科観察・実験指導に関する研究協議会(中)(中頭①)案(午後) 特別支援教育コーディネーター連絡協議会②(各地区)	
20	金	不登校問題等対策ヒヤリング⑨(西中会)	理科観察・実験指導に関する研究協議会(中)(中頭②)案(午後) 第3金曜日「少年を守る日」 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	生徒指導担当指導主事連絡協議会②午後
21	土			
22	日			
23	月	学校教育課課内会議(西中会9:00~)	教育相談等連絡協議会⑤(午後)	
24	火		中学校英語STEP UP研修会②【中頭】案(午後) 特別支援教育管理職悉皆研修会(中頭)	
25	水		防犯教室講習会(国頭・中頭地区)午後	
26	木	校長ヒアリング①	初任者研修⑪(午後)	教職員研修事業調整会議② 九州地区へき地・小規模校教育研究大会(熊本大会)
27	金	校長ヒアリング② SEL互見授業「伊波中学校(伊波中ブロック)」	事務主査研修会	県人事担当者会(予備)オンライン 九州地区へき地・小規模校教育研究大会(熊本大会)
28	土		中頭地区中学校駅伝競走大会	
29	日			
30	月	学校教育課課内会議(西中会9:00~) 中学校英語スキットコンテスト(予定:勝連地区公民館)	県立中学校入学者選抜出願期間(~11/2) 新規採用・臨時的任用事務職員等研修会⑥	沖縄県養護教諭研修会②
31	火	県・市SSWR合同研修会(西3会15:00~) 校長ヒアリング③	中頭地区小学校国語授業改善研修会(午後)	

令和5年度 研修事業年間計画(11月)

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1	水	長期研修員テーマ検討会(午前) 情報教育担当者研② 校長ヒアリング(予備(午後))		
2	木	うるま市教育支援委員会⑨(西3階第1会議室 13:00~) 令和5年度沖縄県広域地震・津波避難訓練	学力向上実践推進大会打合せ会(午後)	県立中学校入学者選抜出願締切 沖縄県学力向上推進フォーラム(オンデマンド) 第8回教育事務所長会議(本庁) 沖縄県へき地教育研究大会(島尻大会)
3	金		中頭地区総合文化祭 文化の日	
4	土			
5	日			
6	月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会) 校長ヒアリング(予備)	中頭地区小中教頭会②	
7	火	市定例校長会④(西3会9:00~) 校長ヒアリング(予備(午後))		子どもの読書活動推進担当者会議③
8	水	校長ヒアリング(予備) 作業療法士による巡回相談①		教職員研修事業調整会議③(本庁) 合理的配慮に基づくICT教育研修(センター)
9	木		地区中学校教科(技術科)研修会(午後)	
10	金	SEL互見授業「田場小学校(具志川東中ブロック)」		
11	土			
12	日			
13	月	学校教育課課内会議(西中会9:00~) 第3回保幼小連絡協議会(担当者会 東棟3階大講堂)	第5回定例教育長会(午後)	
14	火	第4回うるま市プログラミングコンテスト(表彰式)	教育相談等連絡協議会⑥(午後) 市町村教育委員会人事担当者会議④(午前)	
15	水		授業力アップ研究会(数学)②【中頭】(案)(午後)	
16	木	うるま市教育支援委員会⑩(西3階第1会議室 13:00~) 市指定研究発表(与那城小学校)	小学校英語スキルアップ研修会⑤(午後)	第64回沖縄県小中学校長研究大会(国頭大会)
17	金		第3金曜日「少年を守る日」	特別支援教育市町村連絡協議会②(本庁) 第53回沖縄県公民館研究大会八重山大会 第64回沖縄県小中学校長研究大会(国頭大会)
18	土		第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	県中体連駅伝大会(宮古)
19	日		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
20	月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会)		
21	火	市指定研究発表(天願小学校) 租税教育推進事業表彰式	中頭地区幼児教育研究協議会(北中城・中城:終日) 地区中学校教科研修会(保健体育科)(午後)	
22	水	中学校生徒指導関連研修会(西中会15:00~)	地区教科研修会(社会科)(午後)	教育事務所指導班長等会議④(本庁) 県人事担当者会⑦(本庁) おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座(ライブ配信)⑤
23	木		勤労感謝の日	
24	金	市指定研究発表(兼原小学校)		学力向上推進本部会議③(本庁) 第9回教育事務所長会議(本庁) 子どもの読書活動推進委員会会議③ 沖縄県情緒障害教育研究大会
25	土			
26	日			
27	月	学校教育課課内会議(西中会9:00~) 市キャリア教育担当者研修会②	教育長ヒアリング 午後(予備日)	
28	火		教育長ヒアリング①	
29	水		授業力アップ研究会(英語)②【中頭】(案)(午後) 教育長ヒアリング②	
30	水	県・市S W r 合同研修会(西中会15:00~)	教育長ヒアリング(予備日)	

令和5年度 研修事業年間計画(12月)

日 曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1 金	市指定研究発表(具志川東中学校) 12月定例会開会日 うるま市教育支援委員会(予備)(西3階第1会議室 13:00~)		第2回道徳教育推進連絡協議会(本庁) 第2回研究委託市町村道徳教育推進連絡協議会 県人事担当者会⑧(本庁) 第44回沖縄県学校体育研究発表大会(中頭大会) 県立中学校入学者選抜適性検査
2 土			
3 日			
4 月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会) 作業療法士による巡回相談⑬・休会 作業療法士による巡回相談⑭		
5 火	休会		教職5年経験者研修担当者連絡協議会(本庁:午前) 中堅教諭等資質向上研修担当者連絡協議会②(本庁:午後) 中学校期の学力課題に関する連絡協議会②(本庁)
6 水	うるま市教育支援委員会(予備2) 休会	中頭地区地域特別支援教育総合推進事業運営協議会②(午)	教育事務所等情報教育担当指導主事連絡協議会②(本庁)
7 木	質疑	小学校英語スキルアップ研修会⑥(午後)	教職員研修事業調整会議④(本庁) 沖縄県難聴・言語障害教育研究会
8 金	日本語教育支援員研修会③(西3会14:30~) 委員会	共同学校事務室事務主査会②	
9 土			
10 日			
11 月	学校教育課課内会議(西3会9:00~) 一般質問①		
12 火	第3回 市指定研担当者会(西3会15:30~) 一般質問②		
13 水	一般質問③		教育事務所等国語担当指導主事連絡協議会③(本庁)
14 木	市定例教頭会③(西3会9:00~) 一般質問④		教職員研修事業調整会議(予備)本庁
15 金	一般質問⑤	新規採用・臨時的任用事務職員等研修会⑦	沖縄県保幼こ小架け橋期のカリキュラム開発会議④【参集型】(本庁) 第51回沖縄県特別支援教育研究大会 臨時教育事務所長会議(本庁)
16 土		第3金曜日「少年を守る日」 県立中学校入学者選抜適性検査(追検査) 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	
17 日		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
18 月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会) 一般質問⑥		
19 火	一般質問⑦	特別支援教育研修会	学習指導要領の着実な実施に向けた連絡協議会②(本庁)
20 水	第3回 学力向上支援員研修会(西3会15:30~) 休会	教育相談等連絡協議会⑦(午前)	スクールカウンセラー連絡協議会②(午前)
21 木	討論・採決	初任者研修に係る指導教員等連絡協議会③(午後)	
22 金	長期研修員中間報告会(午前)	共同学校事務室実践報告会	
23 土			
24 日			
25 月	2学期終業式 学校教育課課内会議(西3会9:00~)		
26 火			
27 水	県・市SSWr合同研修会(西3会15:00~)		
28 木			
29 金		年末年始休(~1月3日)	
30 土			
31 日			

令和5年度 研修事業年間計画(1月)

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1	月		元日	
2	火			
3	水		年末年始休(～1月3日)	
4	木		仕事始め	
5	金	市定例校長会⑤(オンライン10:00～) 特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会③(予定)		県立中学校入学者選抜結果通知期限 県人事担当者会⑩オンライン 第10回教育事務所長会議・臨時総務班長会議(本庁)
6	土			
7	日			
8	月		成人の日	
9	火	3学期始業式 教育長ミーティング(西3会8:40～) 学校教育課課内会議(西3会)	県到達度調査(英語スピーキング)～2/15(中学校)	初任者研修担当主事会③(本庁)
10	水			
11	木			教育事務所等幼児教育担当者会②【オンライン】(本庁:午後)
12	金			第11回教育事務所長会議(本庁)
13	土			
14	日			
15	月		県立高校連携型・併設型、推薦入学願書受付(1日目)	
16	火		県立高校連携型・併設型、推薦入学願書受付(2日目) 第6回定例教育長会(午後)	幼児教育連携体制推進連絡協議会②【オンライン】午後
17	水	第3回 うるま市特別支援学級担任等合同研修会(15:00 SST/ハイブリット)	県立高校連携型・併設型、推薦入学志願状況メール報告(正午まで) 共同学校事務室事務長会③ 第2回生涯学習・社会教育行政連絡会	教育事務所学力向上担当指導主事等連絡協議会②(本庁:終日) 教育事務所生徒指導担当主事会(本庁:午後)
18	木	作業療法士による巡回相談⑮		学校安全担当主事等連絡協議会②(本庁:午前) 教育事務所生徒指導担当主事会(本庁:午後) 幼稚園・認定こども園法定研修等説明会(私立向け)【オンライン】本庁:午後 教育事務所等国語担当指導主事連絡協議会④(本庁)
19	金	教育長出張(石垣市) 作業療法士による巡回相談⑮	第3金曜日「少年を守る日」	沖縄県指導主事等連絡協議会② 県人事担当者会⑩(本庁)
20	土	教育長出張(石垣市)	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	
21	日		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
22	月	市指定研究発表(与勝中学校)		
23	火	児童会生徒会担当者研修会②	小中キャリア教育研修会②(午後)	
24	水	教育支援担当者会②(会場未定)		沖縄県保育者育成協議会②【参集型】(本庁) 教育事務所等社会科担当指導主事連絡協議会③(本庁)
25	木	校長最終面談①		教育事務所等外国語教育担当指導主事連絡協議会⑤(本庁)
26	金	校長最終面談② 県・市SSWR合同研修会(西3会15:00～) 教育支援担当者会②(西棟3階第一会議室)	市町村教委学校支援連絡協議会③(本庁:午前) 授業改善推進教師配置事業研修会②(午後)	第65回沖縄県社会教育研究大会
27	土			
28	日			
29	月	校長最終面談③		
30	火		定例校長会④ 県立高校連携型・併設型、推薦入学結果通知制限	
31	水	校長最終面談④	教育相談等連絡協議会⑧(午後)	

令和5年度 研修事業年間計画(2月)

日 曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1 木	うるま市教育月間～29日 情報教育担当者研③ 校長最終面談(予備)		
2 金	教育実践グランプリ表彰式 校長最終面談(予備(午前中))	事務長及び事務主幹研修会	幼児教育担当者連絡協議会②【オンライン】本庁:午後 第12回教育事務所長会議(本庁) 沖縄県健康教育研究大会(中部地区)
3 土			
4 日			
5 月	教育長ミーティング(西3会8:40～) 学校教育課課内会議(西3会)	県立高校連携型・併設型・推薦入学確約書提出期限	第4回総務班長会議(本庁)
6 火	市定例校長会⑥(西3会9:00～) 第3回学推担当者会(西3会15:30～)	教職3年目研修②(午後)	
7 水	校務支援システム研④(教頭)	県立高校一般入学・特募願書受付① 通信制願書受付① 県立特支高等部・高支一般入学願書受付①	授業改善推進教師研修会③本庁(オンライン)
8 木		県立高校一般入学・特募願書受付② 通信制願書受付②初回志願状況メール報告、初回志願状況発表 県立特支高等部・高支一般入学願書受付② 第46回学力向上実践推進大会前日準備	
9 金	児童生徒指導関連研修会(西3会15:00～)	第46回学力向上実践推進大会(嘉手納町)	県幼児教育アドバイザー等連絡協議会③【参集型】(本庁:午後)
10 土			
11 日			建国記念の日
12 月			振替休日
13 火	作業療法士による巡回相談⑦		
14 水	作業療法士による巡回相談⑧	沖縄県到達度調査(小) 県立高校志願変更申し出① 県立特支高等部・高支志願変更申し出①	
15 木	教育支援センター運営委員会② 就学相談会(4歳児対象)	教職2年目研修③(午後) 県立高校志願変更申し出② 県立特支高等部・高支志願変更申し出②	
16 金	臨時校長会	沖縄県到達度調査(中) 第7回定例教育長会(学推委員会)午後 第3金曜日「少年を守る日」 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	学校運営アドバイザー連絡協議会③ 市町村教育委員会人事担当者会議⑤(午前) 県人事担当者会①オンライン
17 土			
18 日		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
19 月	教育長ミーティング(西3会8:40～) 学校教育課課内会議(西3会)		
20 火	いじめ問題等対策審議会(西3会17:00～)	県立高校願書取り下げ・再出願① 県立特支高等部・高支願書取り下げ・再出願①	
21 水		県立高校願書取り下げ・再出願② 県立特支高等部・高支願書取り下げ・再出願② 第2回教育長ヒアリング 教育相談等連絡協議会⑨(午後)	
22 木	2月定例会開会日	生徒指導担当指導主事連絡協議会③午前 派遣指導主事等研修会②午後 第2回教育長ヒアリング(予備日)	小学校英語専科教員(FT)等連絡協議会③(本庁)
23 金		天皇誕生日	
24 土			
25 日			
26 月	校務支援システム研⑤ 休会		
27 火	休会	定例校長会⑤	
28 水	休会	中堅教諭等資質向上研修⑩「閉講式」(午後)	
29 木	県・市SSWR合同研修会 質疑①	初任者研修⑫「閉講式」(午後)	

令和5年度 研修事業年間計画(3月)

日 曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	本庁4課・教育センター等
1 金	質疑②		県立高校卒業式 第13回教育事務所長会議(本庁)
2 土			
3 日			
4 月	委員会① 教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会)		
5 火	委員会②	学推企画委員会④(午前)	
6 水	長期研修員報告会(午後) 委員会③	県立高校入学者選抜学力検査1日目(国・理・英) 県立特支高等部・高支入学者選抜検査1日目 地区小学校英語専科(FI)及び指導主事補連絡協議会②(午後)	
7 木	一般質問①	県立高校入学者選抜学力検査2日目(社・数) 県立高校入学者選抜特別募集検査 県立特支高等部・高支入学者選抜検査2日目	
8 金	一般質問②	教育相談等連絡協議会⑩(午後)	教育事務所指導班長等会議⑤(本庁) 県人事担当者会⑫(本庁)
9 土	令和5年度中学校卒業式①(予定)		
10 日	令和5年度中学校卒業式②(予定)		
11 月	一般質問③		さわやか閉鎖式
12 火	市定例校長会⑦(西3会9:00~) 一般質問④		
13 水	一般質問⑤	初任者研修に係る次年度説明会(午後)	
14 木	一般質問⑥	県立高校一般合格発表 県立特支高等部・高支合格発表	
15 金	市定例教頭会④(西3会9:00~) 一般質問⑦	県立学校2次募集願書受付① 第3金曜日「少年を守る日」 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	
16 土		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	
17 日			
18 月	長期研修員修了式(午前) 休会	県立学校2次募集願書受付② 2次募集初回志願状況発表 県立学校入学者選抜学力検査追検査1日目	
19 火	討論・採決	県立学校2次募集志願変更再出願 2次募集最終志願状況発表 県立学校入学者選抜学力検査追検査2日目	
20 水		春分の日	
21 木	小学校卒業式	2次募集書類交換	
22 金	令和5年度修了式		
23 土			
24 日			
25 月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 学校教育課課内会議(西3会)	県立学校入学者選抜追検査合格発表	
26 火		県立学校入学者選抜追検査第2次募集出願・面接	
27 水	県・市S SW r 合同研修会(西3会15:00~)	県立学校第2次募集合格発表 県立学校入学者選抜追検査追検査第2次募集合格発表 共同学校事務室事務長会④ 共同学校事務室事務主査会③	
28 木			
29 金		退職者辞令交付式	
30 土			
31 日			

19 教育相談室や適応指導教室の支援体制の充実

目標

教育上の悩みを持つ子どもや親及び教師の相談に対応できるよう、各種相談支援の充実に図り、不登校児童生徒の学校復帰や将来の社会的自立の支援に努めます。

1. 現状

本市の最重要課題となっている不登校への対応や、すべての幼児・児童生徒が適切な予防的または開発的個別指導が受けられるようにするためにも、さらなる教育相談の充実に取り組む必要がある。

- (1) 各学校においては、教育相談年間計画を作成し、それに基づいた教育相談が実施されている。
 - (2) 「教育相談の日」「教育相談週間」「教育相談旬間」等を設定している。
※相談は主として担任が行うが、児童生徒の実態に応じて、校長、教頭、教育相談担当教諭、養護教諭、教科担任、スクールカウンセラー等全職員で対応するよう努めている。
 - (3) 各学校では児童生徒の実態に応じて家庭及び専門機関と連携して相談を行っている。
-

2. 主な施策と学校での取り組み

(1) 主な施策

① スクールカウンセラーの配置（県配置事業）

ア 臨床心理に関し高度に専門的な知識・技能を有したスクールカウンセラーの配置

② 校内自立支援室学習支援員配置（県配置事業）

ア 学級に入れない児童生徒の安全の確保

イ 個々の状況に応じた学習支援

ウ 家庭、学級担任、SSWr等と連携した登校復帰支援

エ 管理職、学級担任、SC等と連携して学級復帰支援

オ 長期不登校児童生徒へのICTを活用した学習支援

③ 市SSWr（市配置事業）

ア SSWrを拠点中学校に配置し、校区内小学校の支援を行う。

④ 教育相談

- ア 具志川地区、石川地区、与勝地区に教育相談員を配置し、学校との連携を図りながら教育相談を行う。
- イ 適応指導教室、各地区相談室の運営充実に努める。
※詳細は同章第2節「うるま市教育支援センター」を参照

⑤ 青少年支援員・家庭支援員の配置

- ア 各小中学校へ青少年支援員を配置し、学校長や生徒指導担当の指示の下、支援が必要な児童生徒を対象に家庭訪問、登校支援、学習支援及び街頭指導を行う。
- イ 教育支援センターに家庭支援員を配置し、中学校3年生～18歳までの進路未決定者に対し、進路支援を行う。

(2) 学校での取組

- ① 学校の教育活動全体を通して、担任が主となり、教育相談の取組を行う。
- ② 教育相談担当教諭を位置付け、児童生徒・保護者・担任・スクールカウンセラー・関係機関との連携を図る。

【留意事項】

- 1 校内組織を基盤とした教職員の連携の充実に努める。
- 2 学校の教育活動全体を通して人間関係の構築等のソーシャルスキルを向上させる。

20 就学援助事業

目標

生まれ育った環境によって左右されることのないよう、必要な環境整備と教育を受ける機会の均等を図る取組として、就学援助制度等の拡充に努めます。

1. 就学援助制度

本市では、経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童生徒の保護者に、学用品費等の就学上必要な経費の一部を援助する就学援助制度を実施しています。

(1) 援助の対象

うるま市に住所を有する保護者で、児童生徒がうるま市立小中学校又は県立中学校に在学している方、又は区域外就学の手続きを行い、許可を受けうるま市立の小中学校および他の市町村が設置する公立の小中学校に在学している児童生徒の保護者で、教育委員会が要件に該当すると認められた方。

(2) 援助の内容

- ① 学用品費
- ② 通学用品費（小・中 1 年生除く）
- ③ 校外活動費
- ④ 新入学用品準備金または新入学児童生徒学用品費（いずれか 1 回）
- ⑤ 修学旅行費
- ⑥ 学校給食費

* 要保護、区域外就学、県立中学校の援助については、支給費目が限られます。

2. 特別支援教育就学奨励費

(1) 援助の対象

うるま市立小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者又は市の就学支援委員会において判定され、普通学級に在籍する児童生徒の保護者。

(2) 援助の内容

市立小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者等に対し、学用品費等の一部を援助。就学援助費目①～⑥について実費のおよそ 1/2 の額（上限あり）。

3. 関係部署との連携

子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることなく、全ての子どもたちが夢と希望をもって成長していけるよう、各分野で取り組んでいる生活支援や学習支援、家庭支援員による相談業務等とおし、関係部署と連携することにより、就学援助制度の効果的な周知及び利用しやすい環境の整備に努める。

第2節 うるま市教育支援センター

1 教育支援センターの概要

1. 目的

21世紀をたくましく生きる子どもの育成を図るため、教育に関する専門的、技術的事項の調査・研究、教育関係職員の研修を実施する。また、不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の定着、基本的な生活習慣の改善等のための相談・適応指導（学習指導を含む。）を行うことにより、その学校復帰を支援し、不登校児童生徒の社会的自立に資することを基本とする。

2. 運営方針

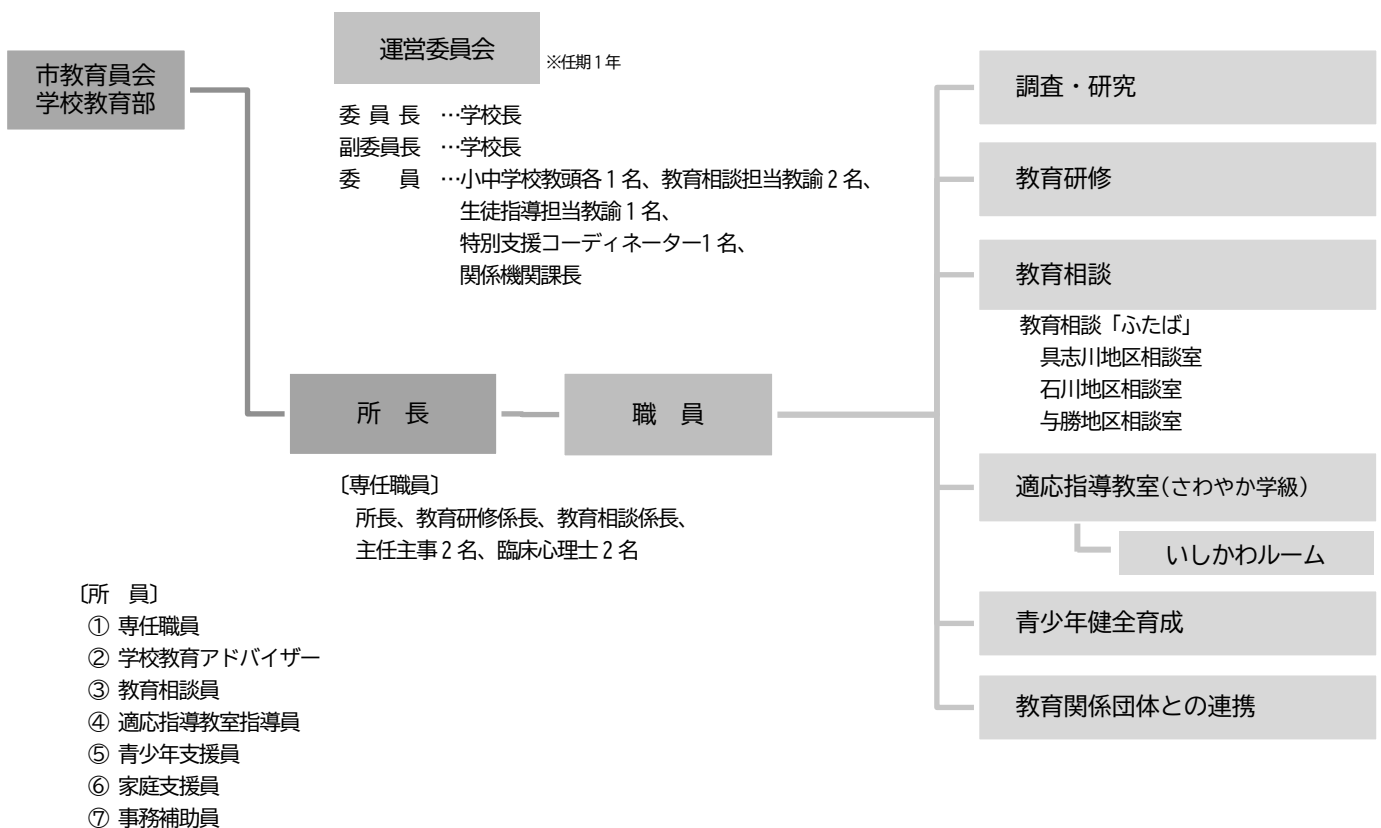
- ① 本市の教育の課題に即した研究を行い、その結果を教育関係者に提供する。
- ② 教育職員の研修を計画・実施し、教育実践上の課題を解明する。
- ③ 教育研究のための資料を収集して、教育関係者に供する。
- ④ 市内の児童生徒及び保護者、教師の教育上の問題や悩みについて相談に応じ支援する。
- ⑤ 適応指導教室、各地区相談室、若者居場所事業の運営の充実に努め、不登校児童生徒を支援する。
- ⑥ 青少年の健全育成を図るため、有害環境の浄化運動の推進及び街頭指導などを行う。
- ⑦ 各教育団体・機関との連携を図る。

3. 重点目標及び具体的な取り組み

- ① 教職員の各種研修の実施
 - 研究教員の研修の推進
指導講師の依頼、県立総合教育センターの研修会への参加
- ② 教育相談室「ふたば」の事業実施および適応指導教室「さわやか教室」の開級・「いしかわルーム」の運営
 - 学校との連携強化
来所相談と小集団活動で対象児童生徒を支え、報告書やケース会議等で対応の連携を図る。
 - 小集団活動や体験活動の充実
 - オンラインによる自立支援・ICTを活用した学習支援（いしかわルーム）
- ③ 青少年健全育成事業の実施
 - 既卒者支援の充実
 - 子どもの貧困対策事業（若者居場所事業）

- ④ 各連絡会、研修会等の実施
小中教育相談担当者会、適応指導教室協力委員会、教育相談地区連絡会、研究主任研修会、初任者研修、教育実践グランプリ、臨時的任用（1年目）教諭研修会
- ⑤ 心理的要因等による不登校児童生徒の適応指導教室の開級
 - 体験活動の充実
 - 学校との連携強化
 - 教育相談員との連携及びスーパーバイズの充実
 - 個人面談と保護者面談の充実
- ⑥ 教育支援センター運営委員会（年2回）

4. 運営組織、所員



5. 研究教員及び特別実務研修員

- ① 研究教員（1名） 令和5年10月1日～令和6年3月31日
小中学校教諭 1名
- ② 特別実務研修員（県費負担教職員） 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 事業計画

1. 事業内容

	事業名	内容及び方法等
研究調査	(1) 教科等の研究・調査	・小学校社会科副読本の改訂（令和2年度編集、発刊）
研修	(1) 研究教員の研修 (2) 研修会、研究発表会	・各研究テーマによる理論及び実践研修 ・小中学校教諭もしくは図書館司書の入所、研修 ・各種研修会、研究発表会、共同研究集会等への参加 ・市経年研修の実施(市初任者研修、市中堅教諭等資質向上研修) ・教育実践グランプリ
教育相談	(1) 教育相談 【ふたば】	・児童生徒、保護者、教師への相談支援 ・来所相談 ・小集団活動 ※来所している利用者を中心に小集団活動を実施。
	(2) 教育相談担当者会	・児童生徒理解について教育相談担当者の資質向上を図るための研修を行う。 ・教育相談活動について、センターからの資料提供・協議事項の提案・確認、および各園・各校の教育相談活動について情報交換を行う。
	(3) 適応指導教室 【さわやか学級】	・心理的要因等による不登校の児童生徒への適応指導 (主に通級による適応指導、個に応じた体験活動の重視)
青少年健全育成	(1) 来室相談	・既卒者に対する面接相談や就労支援の実施 ・子どもの貧困対策事業（若者居場所事業）
	(2) 寄り添い支援	・各学校区域に配置し、登校支援や見守り等の支援を行う。
	(3) 街頭指導、環境浄化の啓蒙活動	・毎月第3金曜日「少年を守る日」の夜間街頭指導 ・青少年指導員による夜間街頭指導
学校ICT	(1) 1人1台端末の活用充実	・授業における1人1台端末活用の充実を図るための教職員研修
研究物の刊行等	(1) 研究集録	入所研究教員の研究報告（印刷、発行）
	(2) 教育支援センター要覧	教育支援センターの組織、運営、事業計画等の紹介
市青少年健全育成協議会との連携		「うるま市少年の主張大会」、「ありがとうの手紙」作文コンクールなどの開催

2. 主な事業の趣旨・方針等

〔研究教員の研修について〕

① 研究期間

研究期間は6ヶ月とし、10月1日～3月31日とする。

② 趣旨・研究方針等

ア 趣旨

長期研修により、教育実践や教育理論の研究を行い、教員の資質向上を図る。

イ 研究方針

うるま市の教育施策及び所属校の教育課題、問題点を受けて、教科・領域等について、具体的実践を中心とした指導法の工夫・改善の方向性を検討する。

ウ 研究領域

図書館司書	図書館を効果的に活用した教育活動の充実など
小中学校	教科・領域(特別活動、道徳)の研究、学級経営、教育相談、総合的な学習、図書館教育

〔教育相談事業について〕

① 事業の趣旨

教育上の問題や悩みを持つ児童生徒とその保護者及び教師の相談に応じ支援する。

② 事業方針

ア 教育相談の充実を図る。

イ 教師の教育相談に関する啓発活動の推進を支援する。

〔青少年健全育成事業について〕

① 事業の趣旨

18歳未満の生徒・既卒者、保護者の面接相談を実施し、困りごとを整理した上で必要な支援を行う。

② 事業方針

ア 支援機関との連携を図る。

イ 子どもの貧困対策事業（若者居場所運営支援事業）の実施。

〔学校 ICT について〕

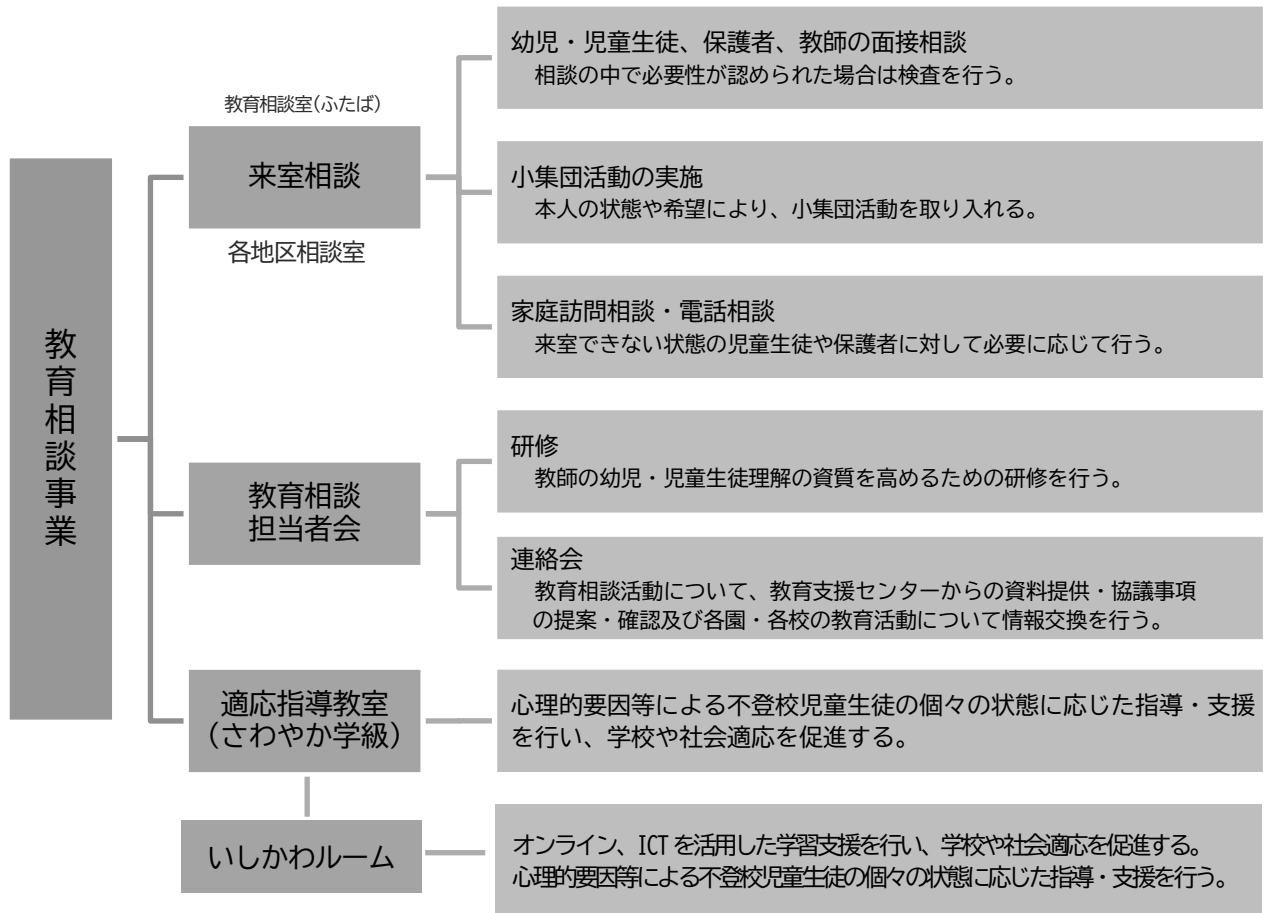
① 事業の趣旨

ICT 機器を活用した児童生徒の協働的な学びを支えるため、学校 ICT の推進を行う。

② 事業方針

ア 授業における1人1台端末活用の充実を図るための教職員研修の実施。

3 教育相談事業の概要

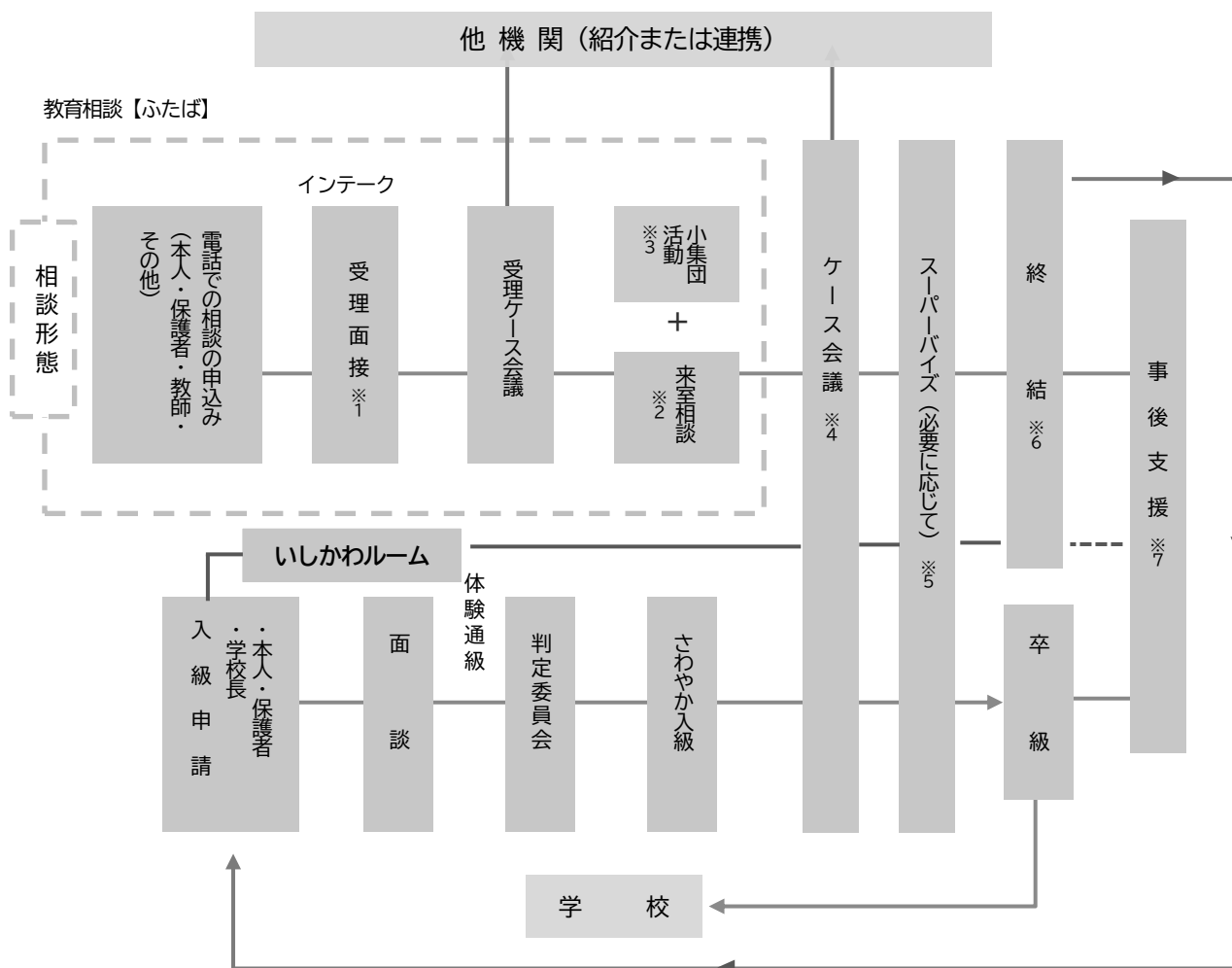


相談対象	相談内容	相談方法
幼 児 児童生徒 保 護 者	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、対人関係、生活行動面に関すること ・登校しぶり、不登校、友人とのトラブル ・反抗的な態度、多動、ぼんやり等 	<p style="text-align: center;">来 室 相 談 ※1</p> <p>毎週月曜日～金曜日（祝祭日除く）</p> <p>時 間 9：00～17：00</p> <p>場 所 各地区教育相談室</p>
教 職 員	<p>教育活動に関する悩み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習、問題行動への対応の仕方等 ・その他教師自身に関すること 	

※1 来室が困難なケースについては、必要に応じて、家庭訪問や電話にて相談を行う。

相談室	場 所
具志川・与勝地区相談室	与那城地区公民館 2 階 ☎：989-9127 〒904-2304 うるま市与那城屋慶名 467 番地 4 2 階 教育支援センター
石川地区相談室	宮森幼稚園跡 ☎：964-2870 〒904-1106 うるま市石川一丁目 46 番 1 号 教育支援センター

4 教育相談の流れ



◇ 相談対象 ◇

児童生徒、保護者、教師

- ※1 相談者の主訴を聞き、ケースに応じた手続きをとる。児童生徒本人からの申し込みの際は、原則として保護者の了解をとる。
- ※2 来室が困難なケースについては、必要に応じて電話相談・家庭訪問相談を行う。
- ※3 本人の状態や希望により、小集団活動に参加する。
- ※4 ケースの状態の解釈・見立て・対応・方向性について検討する。必要に応じてスーパーバイズにつなぐ。(家庭訪問相談は校内ケース会議において検討する。)
- ※5 医療的、教育的、心理的な内容に関して、専門家からの指導・助言を受ける。
- ※6 学校、所内のケース会議により終結の判断を得る。
- ※7 本人、保護者の要望及び必要に応じ本人の自立に向けて支援する。

5 適応指導教室

1. 趣旨

うるま市在住の心理的要因等による不登校児童生徒を対象に「適応指導教室」を設置、運営する。

経営目標	
1	心理的要因等によって、学校不適応を起こしている不登校児童生徒に対し、学校・家庭以外の安心できる居場所づくりをする。
2	教室での個別・小集団活動を通して、自立心・社会性を育み、学校復帰または将来的な社会的自立に向けての支援をする。

2. 入級対象者

心理的要因等によって登校できないうるま市在住の小・中学校在籍の児童生徒で、適応指導教室における指導・支援が望ましいと判定委員会で判定された者。ふたばの教育相談を利用している児童生徒に限る。

3. 退級方針

入級児童生徒の状態等を考慮し、退級が望ましいとされた者。具体的には以下のいずれかに該当する児童生徒。また、入級児童生徒が、卒業または市外へ転出した場合は退級となる。

- ① 入級児童生徒及び保護者が、適応指導教室退級申出書により退級を申し出たとき。
- ② 入級児童生徒が十分に学校復帰できた状態が認められ、判定委員会においても学校復帰が望ましいと判断したとき。
- ③ 適応指導教室での指導や、通級の継続が困難と判断したとき。
- ④ その他（判定委員会で退級が妥当と判定された者）

4. 組織

うるま市教育支援センターが主管となり、本事業を推進する。

① 適応指導教室「判定委員会」

適切な教室利用を図るため、下記の構成で入級・退級の判定を行う。

※児童生徒の状態によっては入級に関して一旦保留の場合もある。

【判定委員会】

教育支援センター	所長、学校教育アドバイザー、教育研修係長、教育相談係長、臨床心理士、教育相談員
適応指導教室	担任、指導員
教育行政関係教職員	学校教育課、生徒指導担当主事

② 適応指導教室「協力委員会」

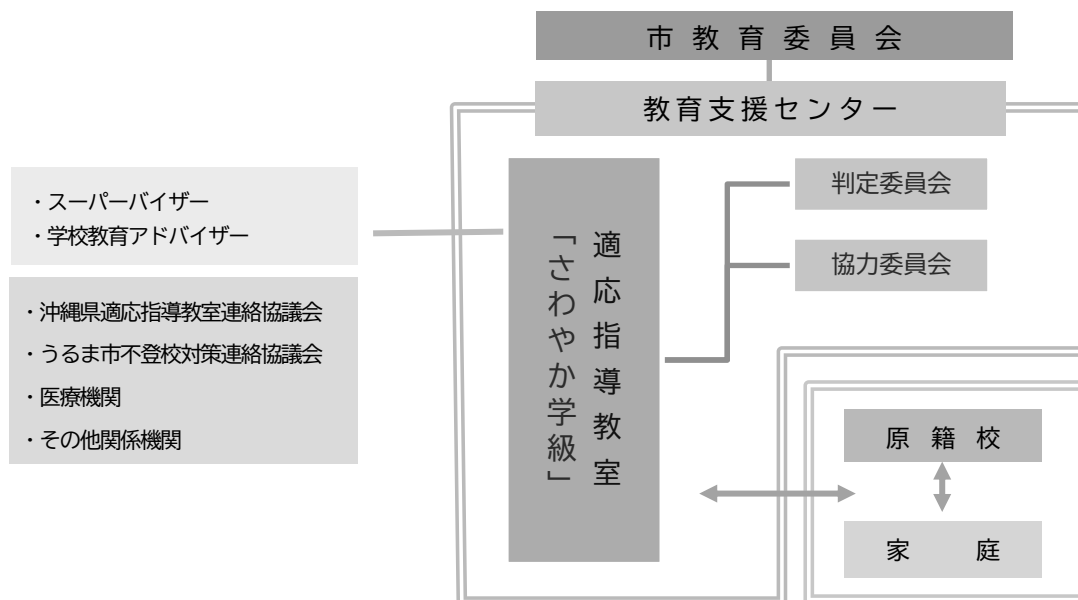
個々の子どもの状態理解および配慮・留意事項を把握・整理した上で、各児童生徒の在籍する学校との具体的な連携について協議する。

【協力委員会】

学 識 経 験 者	スーパーバイザー・学校教育アドバイザー ※必要に応じて
教育行政関係職員	学校教育課、生徒指導担当主事
学 校 関 係 者	入級児童生徒の原籍校の校長、担任、教育相談担当教諭・養護教諭等 ※必要に応じて SSWr 等
教育支援センター	所長、教育相談係長、臨床心理士、適応指導教室担任・指導員、教育相談員

③ スーパーバイザー（医師）・学校教育アドバイザーの配置（必要に応じ助言を行う）

④ 組織図



5. 適応指導教室の運営・活動

① 開設期間及び日時

5月中旬～翌年3月中旬

月曜日から金曜日（休業日は公立学校に準ずる。）

8：30～12：00（児童生徒の状況に応じて午後の対応も考慮する。）

② 指導・支援方針

学校・家庭と連携を密にし、協力し合いながら可能な限り児童生徒の学校生活への復帰を目指す。

ア 児童生徒への対応

- ・児童生徒の人格を尊重し、一人一人の独自性・個性を大切にする。
- ・個々の発達課題を、重視する。

- ・児童生徒の表現や、感情を大切に受容し、支える。
- ・児童生徒の小さな変化をとらえて励ます。
- ・小集団の中で、共感的な人間関係を深められるよう支援する。
- ・知識中心になることを避け、個に応じた必要な体験ができるようにする。
- ・自分で選択し、判断し、行動するという自己決定の場を多くする。

イ 保護者への対応

- ・家庭における本人の状態への理解及び支援について、家族が共通理解できるようにする。

ウ 原籍校への対応

- ・原籍校および学級担任が主体であり、教育支援センターは補佐するという立場で臨む。
- ・原籍校の校長、教頭、生徒指導、養護教諭、担任等と連携を密にし、児童生徒が、無理なく学校復帰できるように支援する。
- ・原籍校において、在籍児童生徒として、年間を通じての配慮を行う。

③ 運営方針

ア 安心して過ごせるような教室配置にして、居場所を確保する。

イ 児童生徒一人一人の気持ちを受容し、情緒の安定を図り、人間関係の樹立ができるように努める。

ウ 学級の運営や児童生徒の支援の方法については、研究協議（事例会議、ケース会議、スーパーバイズ等）を重ね、他機関とも連携を図り、指導効果を高めるようにする。

エ 児童生徒個々の支援のあり方については、担当者・保護者・原籍校職員が、話し合いをもち、共通理解を図る。

④ 指導・支援の内容

ア 教育相談

本人、家庭(親)の持つ課題解決に向けて、自己実現できるように支援する。

イ 体験活動

- ・自己の個性・能力を見つけ、評価し、自尊心を高める機会として情緒の安定・行動意欲を高める。
- ・集団生活に必要なコミュニケーションの方法・社会性を育て、豊かな人間関係を培う。
- ・各自の興味関心に即した、体験活動及び共同作業を通して、担当者・教室の仲間との関係づくりを図る。

ウ 学習活動

児童生徒の実態に即した、学年対応または、個々のレベルに応じた内容と方法及び形態によって、学習活動を指導・支援する。

エ 基本的生活習慣

基本的生活習慣を定着させ、社会適応能力を培うため以下の支援を行う。

- ・時間のけじめ
- ・返答やあいさつ
- ・対人との関わり
- ・集団との関わり

めざす子ども像

自分の気持ちを表現することができる

相手を思いやることができる

考えて行動することができる

6 青少年健全育成事業

1. 業務内容

- (1) 電話、面接、文書及び訪問などによる相談活動に関すること。
- (2) 児童生徒の生活指導のための家庭及び学校への訪問に関すること。
- (3) 青少年の非行防止に関する家庭、地域の啓発に関すること。
- (4) 青少年指導のための情報収集に関すること。
- (5) 有害環境の浄化運動の推進に関すること。
- (6) 街頭指導に関すること。
- (7) うるま市青少年健全育成協議会をはじめ関係機関、団体との連携に関すること。
- (8) 学習支援活動、その他、青少年の健全育成に関すること。

2. 関係機関との連携等

青少年健全育成協議会（青少年育成団体）との連携

	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	金 城 麻 美	
2	副 会 長	安 慶 名 涼 子	
3	副 会 長	松 田 将 太	
4	事務局長	宮 城 則 子	教育支援センター所長
5	事務局員	島 袋 歩	

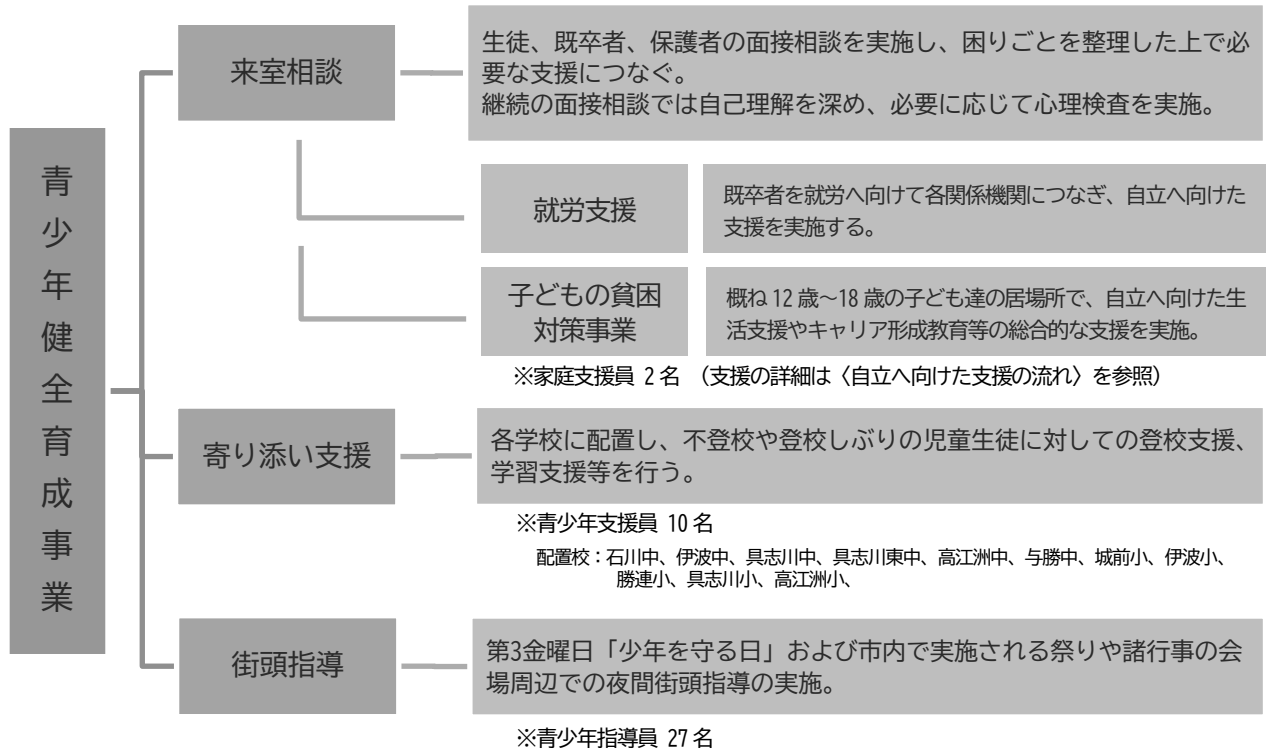
主に、毎月第3金曜日「少年を守る日」の夜間パトロールや中学生による「少年の主張大会」、小・中・高校生が様々な感謝の気持ちを綴る「ありがとうの手紙」作文コンクールの主催など、青少年の健全育成に寄与する活動を行う。

3. 青少年指導員名簿

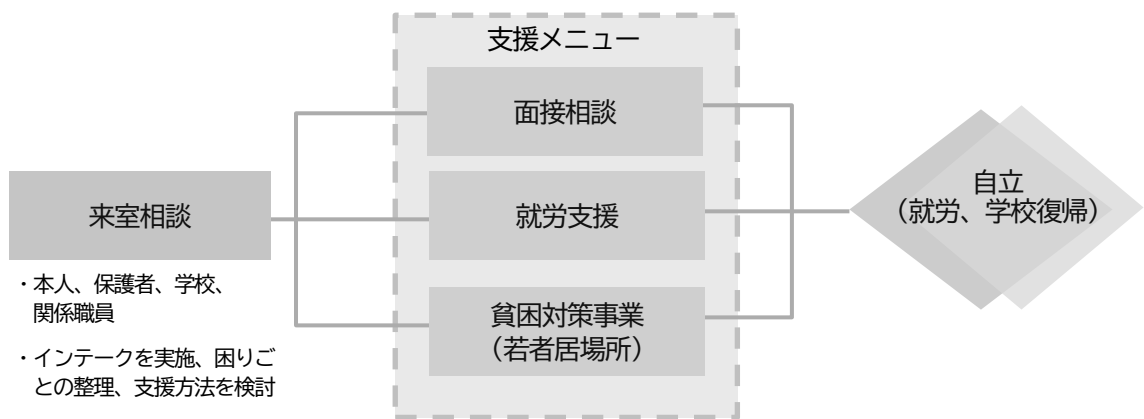
委嘱期間：令和4年5月1日～令和6年3月31日

地区名	氏 名			
石川地区	石川 洋	平川 拓也	渡久地政貴	末吉 豪
	佐次田篤志	山城 忠彦	屋嘉陽介	金城 敦史
具志川地区	佐久川長儀	國吉真央	山田 一	高宮城実義
	仲村将克	中村 健	山内 努	久保田久徳
	安慶名涼子	恩納清子	津波伸悟	天願晃斗
	中村まゆみ	仲宗根盛次	島袋ゆみ子	島袋なみ子
	知念直樹	島袋 歩	仲田朋美	

4. 青少年健全育成事業の概要



〈 自立へ向けた支援の流れ 〉



第3節 学校給食

1 学校給食センターの概要

なぜ学校給食があるのでしょうか

小学校へ入学すると、みんな揃って食べる楽しい給食が始まります。学校給食は、お昼の食事を先生や友達と一緒に食べるというふれあいの中で、児童生徒の健康を保持増進し、体力を向上させると共に、豊かな心を育み、心身の健全な発達を促進するための大切な「食育の場」です。

1. 学校給食の7つの目標（学校給食法第2条）

- ① 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
 - ② 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
 - ③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
 - ④ 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
 - ⑤ 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
 - ⑥ 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
 - ⑦ 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。
-

2. 学校給食センター施設

本市における学校給食センターは、共同調理場方式4施設と津堅学校調理場をもって構成され、その総括、管理を第一調理場に置き、うるま市内の小学校18校の児童へ8,567食、中学校10校の生徒へ3,994食、認定こども園2園の保育園児へ134食、合計12,695食を学校給食として提供しています。

本市教育委員会では、令和4年度教育主要施策の中で、学校教育の充実として「健やかな心と体を育む教育の充実」を掲げ、学校給食を通して児童生徒への食に関する指導を充実するとともに、食の安全・安心・信頼性の確保に努めるとしています。

そのため、本市学校給食センターでは、特色ある学校給食を目指し、児童生徒の望ましい食習慣の形成に向け、学校と連携しながら食育授業を展開しています。

また、安全・安心で栄養バランスの摂れた給食を提供するとともに、沖縄の年中行事食を取り入れた献立、地元食材を活用した地産地消の充実を図り、食育の普及・啓発を推進しています。

さらに、学校給食センターの安定的な運営を行うため、津堅学校調理場を除く4つの共同調理場において調理等業務を委託しています。与勝調理場においては、令和5年6月よりアレルギー対応除去食の給食提供を開始し、他調理場におきましては、施設の整備が整い次第開始してまいります。

老朽化している石川学校給食センター・第二調理場の施設については、PFI手法による施設整備運営事業に取り組んでまいります。

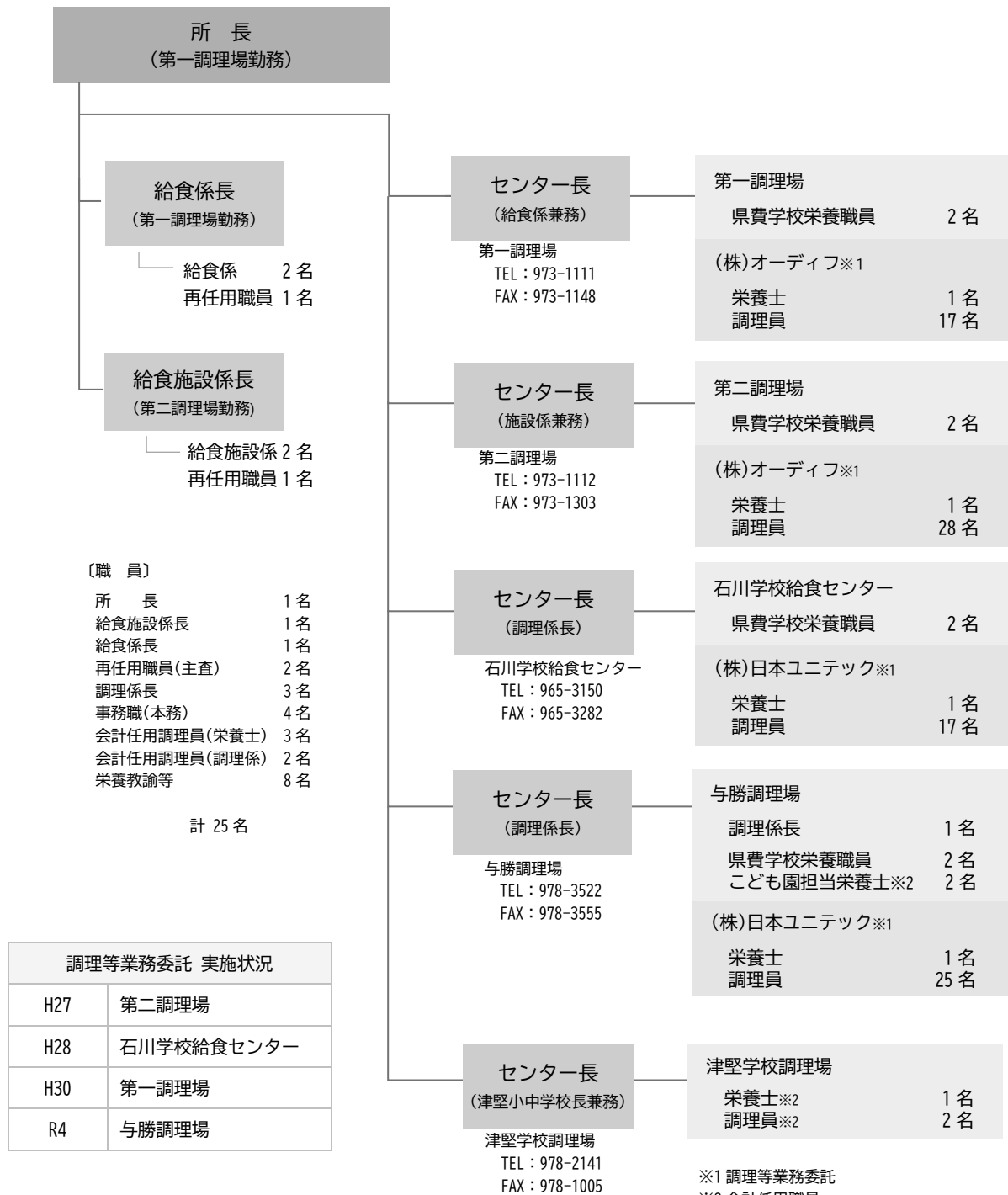
2 給食センター別 学校給食児童生徒・職員一覧表

令和5年5月1日現在

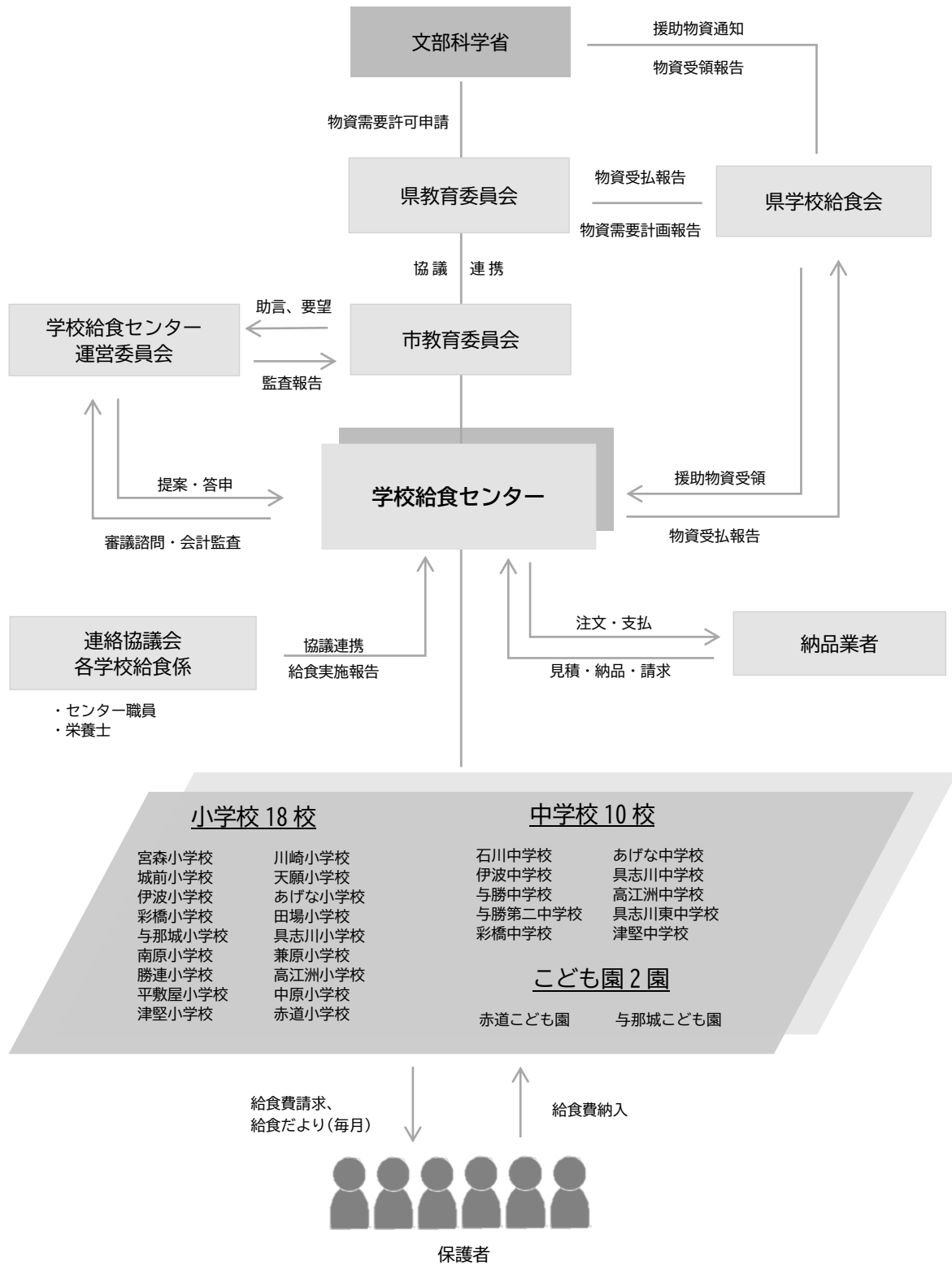
調理場	学校	児童生徒	職員	計
第一調理場	あげな中学校	776	53	829
	具志川中学校	736	37	773
	高江洲中学校	541	40	581
	具志川東中学校	502	37	539
	給食センター	—	25	25
	第一調理場 計	2,555	192	2,747
第二調理場	川崎小学校	389	29	418
	天願小学校	778	46	824
	あげな小学校	495	43	538
	田場小学校	859	51	910
	具志川小学校	297	27	324
	兼原小学校	680	44	724
	中原小学校	851	46	897
	赤道小学校	563	34	597
	給食センター	—	35	35
	第二調理場 計	4,912	355	5,267
石川学校給食センター	石川中学校	406	23	429
	伊波中学校	340	23	363
	中学校 小計	746	46	792
	宮森小学校	426	30	456
	城前小学校	388	30	418
	伊波小学校	780	53	833
	給食センター	—	21	21
	小学校 小計	1,594	134	1,728
石川学校給食センター 計	2,340	180	2,520	
与勝調理場	彩橋中学校	53	19	72
	与勝中学校	558	48	606
	与勝第二中学校	75	17	92
	中学校 小計	686	84	770
	彩橋小学校	99	8	107
	与那城小学校	472	33	505
	南原小学校	270	27	297
	勝連小学校	327	27	354
	平敷屋小学校	205	19	224
	高江洲小学校	686	43	729
	給食センター	—	32	32
	小学校 小計	2,059	189	2,248
	与那城こども園	73	21	94
	赤道こども園	61	23	84
こども園 小計	134	44	178	
与勝調理場 計	2,879	317	3,196	
津堅学校調理場	津堅小学校	2	—	2
	津堅中学校	7	16	23
	給食センター	—	3	3
	津堅学校調理場 計	9	19	28

区分	児童生徒	職員	計
小学校	8,567	590	9,157
中学校	3,994	313	4,307
こども園	134	44	178
給食センター	—	116	116
総合計	12,695	1,063	13,758

3 うるま市立学校給食センター組織図



4 うるま市立学校給食センター機構図



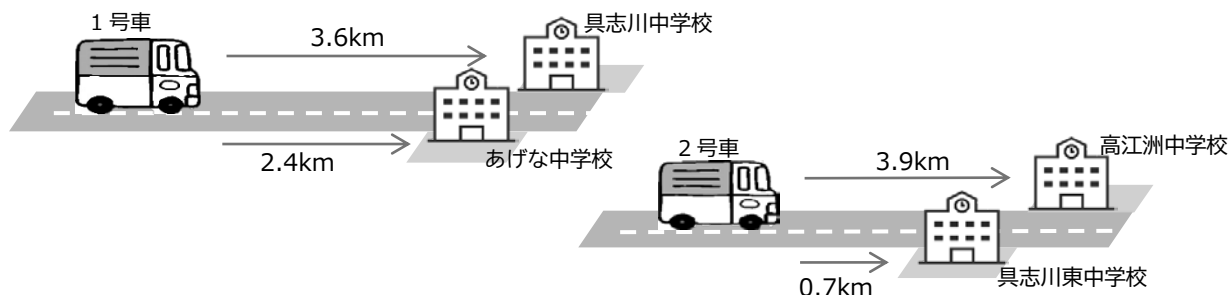
6 各学校給食センター

① うるま市立学校給食センター 第一調理場



所在地	〒904-2213 うるま市字田場 709-1 TEL:(098)973-1111 FAX:(098)973-1148
敷地面積	3,972 m ²
施設面積	1,326 m ²
工事竣工	平成 16 年 7 月
調理能力	3,000 食
給食実施年月	平成 16 年 9 月
職員構成	所長 1 名、給食係長 1 名、係員 3 名※1、 学校栄養職員 2 名 調理員 18 名※2 計 25 名

〔第一調理場 配送系統図〕



※1 再任用職員 1 名含む。

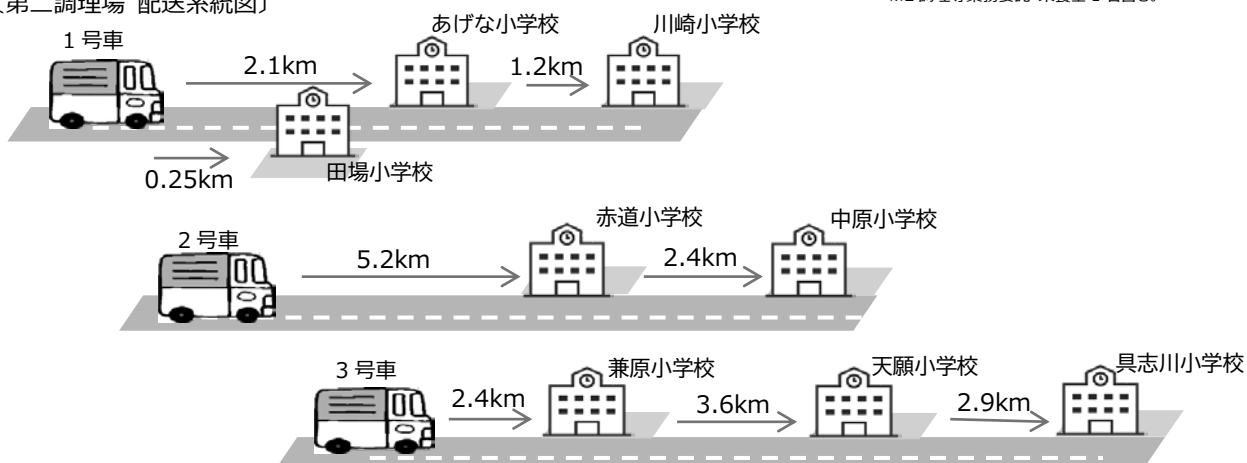
※2 調理等業務委託 栄養士 1 名含む。

② うるま市立学校給食センター 第二調理場



所在地	〒904-2213 うるま市字田場 850 TEL:(098)973-1112 FAX:(098)973-1303
敷地面積	4,552.99 m ²
施設面積	984.74 m ²
工事竣工	昭和 59 年 7 月
調理能力	6,000 食
給食実施年月	昭和 59 年 9 月
職員構成	給食施設係長 1 名、係員 3 名※1 学校栄養職員 2 名、 調理員 29 名※1 計 35 名

〔第二調理場 配送系統図〕



※1 再任用職員 1 名含む。

※2 調理等業務委託 栄養士 1 名含む。

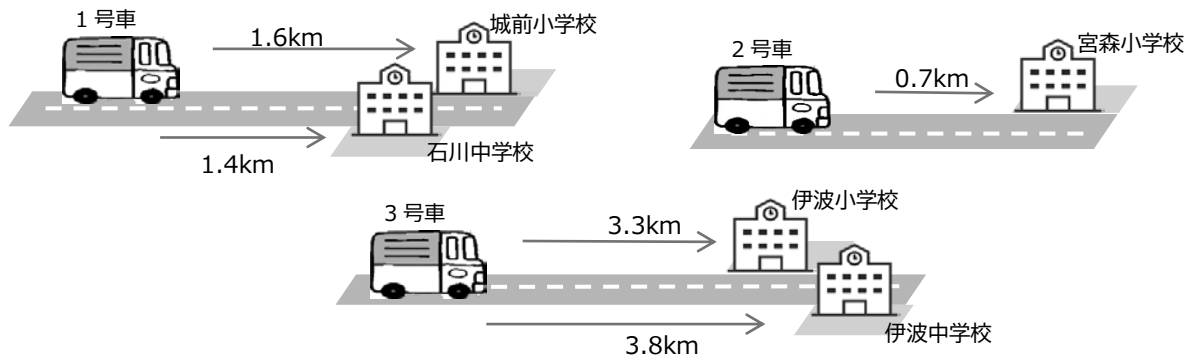
③ うるま市立石川学校給食センター



所在地	〒904-1103 うるま市石川赤崎 1-3-2 TEL:(098)965-3150 FAX:(098)965-3282
敷地面積	2,355 ㎡
施設面積	908 ㎡
工事竣工	昭和 57 年 6 月
調理能力	3,000 食
給食実施年月	昭和 57 年 9 月
職員構成	調理係長 1 名 学校栄養職員 2 名、 調理員 18 名※1 計 21 名

※1 調理等業務委託 栄養士 1 名含む。

〔石川学校給食センター 配送系統図〕

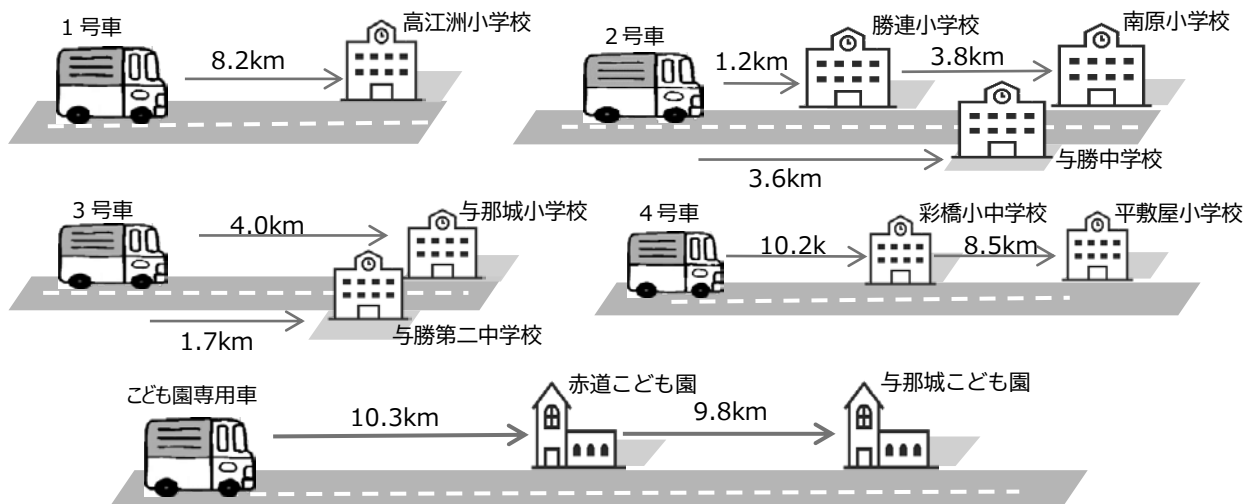


④ うるま市立学校給食センター 与勝調理場



所在地	〒904-2307 うるま市与那城饒辺 231 TEL:(098)978-3522 FAX:(098)978-3555
敷地面積	2,973.38 ㎡
施設面積	1,930.64 ㎡
工事竣工	令和 4 年 7 月
調理能力	3,500 食
給食実施年月	令和 4 年 8 月
職員構成	調理係長 2 名、学校栄養職員 2 名、 市会計任用栄養士こども園担当 2 名、 調理員 26 名※1 計 32 名

※1 調理等業務委託 栄養士 1 名含む。



⑤ うるま市立津堅学校調理場



所在地	〒904-2317 うるま市勝連津堅 1327 TEL:(098)978-2141 FAX:(098)978-1005
敷地面積	192㎡ ※ランチルームを含む
施設面積	73㎡
工事竣工	平成 21 年 3 月
調理能力	100 食
給食実施年月	平成 21 年 4 月
職員構成	市会計任用栄養士 1 名、 会計任用調理員 2 名、計 3 名

〔津堅学校調理場 配送系統図〕

※学校敷地内調理場のため、調理場からランチルームへ。



